ワーカー
中卒労働者
から始める
3
高校生活
GH COMICS
佐々木ミノル

中卒労働者(ワーカー)から始める高校生活 3

佐々木ミノル
Minoru Sasaki Presents

Contents

Story

工場で働く片桐真実(18)は、
高校受験に失敗した
妹の真彩と共に人種のルツボ
〝通信制高校〟に入学する。
お嬢様・莉央と出会い、
喧嘩ばかりの日々。
混沌の教室で、
一癖も二癖もある同級生達と
激しい交流を重ねつつも、
遂に二人は惹かれあい──。

■「コミックヘヴン」
2014年2月〜8月掲載分収録

おにーーちゃんがあああ
警察に捕まったってえええええ

社長さんから電話があってええええ
真彩(まあや)もう1人ぼっちになるんだと思ってえええええ
絶望してえええ
全然寝れなくてえええ
ばったんばったん
…悪かった

ご飯も全然食べれなくてえええ
…悪かった

9時限目
夏休みの
終わる頃・後編

バカ!
わざわざこんな心配かけるような事おじさんに言わなくても

だってえ…
今はおじさんが親代わりなんでしょー?
内緒にするの?

……

真彩ふだんからおじさんに言われてるんだよ?

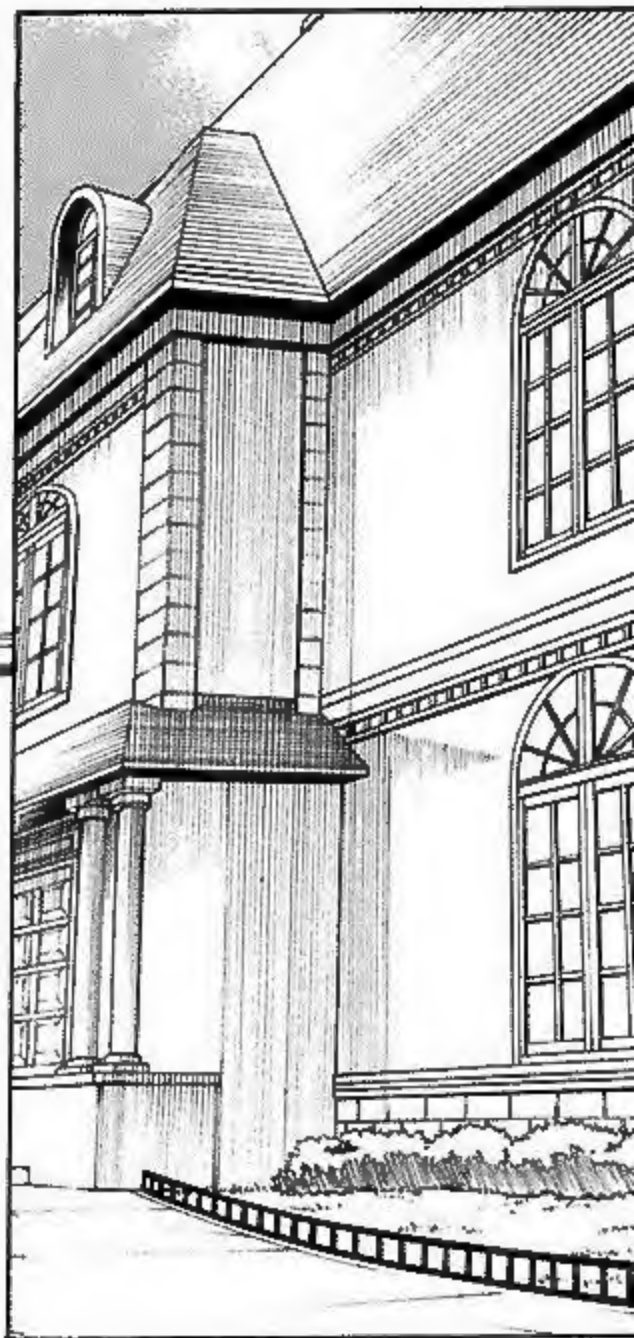
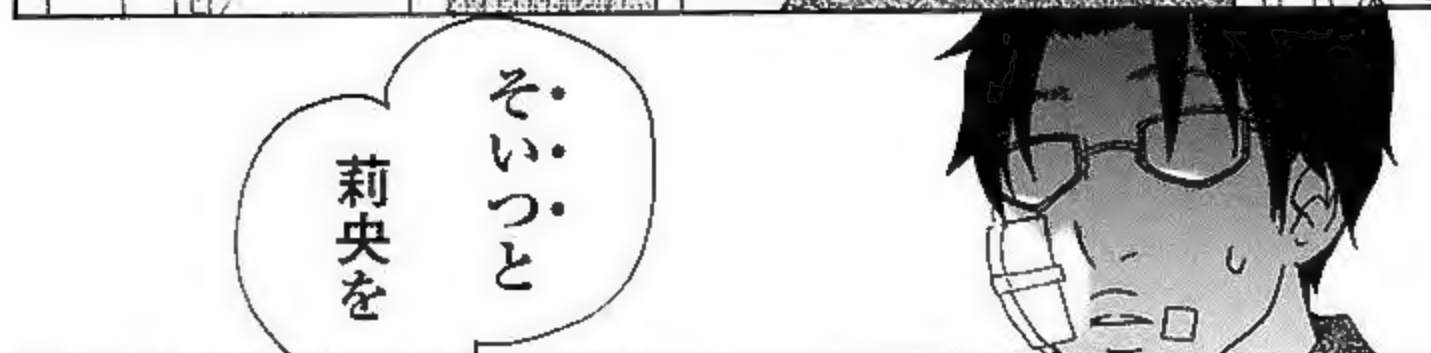
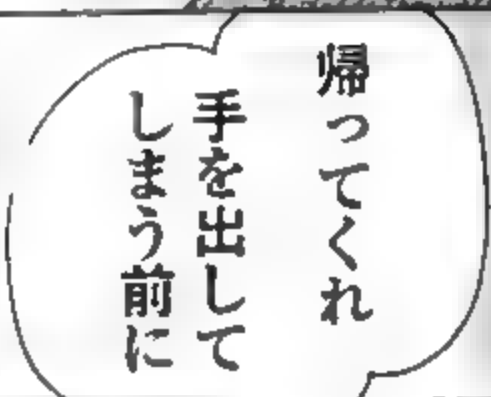
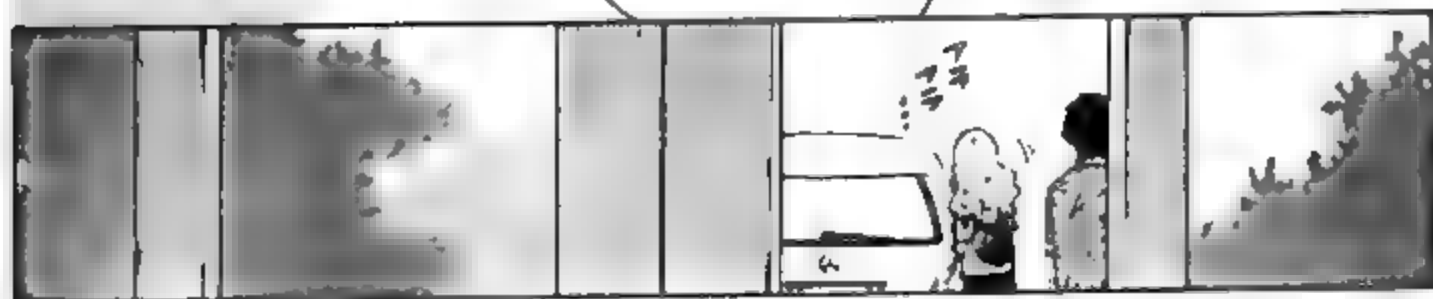
お金に困ったり何か困ったら真彩が知らせろって

ごめんなさい…
…本当に
ごめんなさい——!!
謝って済むような事じゃないのはわかってるの…
でも まさか
まさか 息子が莉央ちゃんに
こんなひどい事してるなんて

…ッ

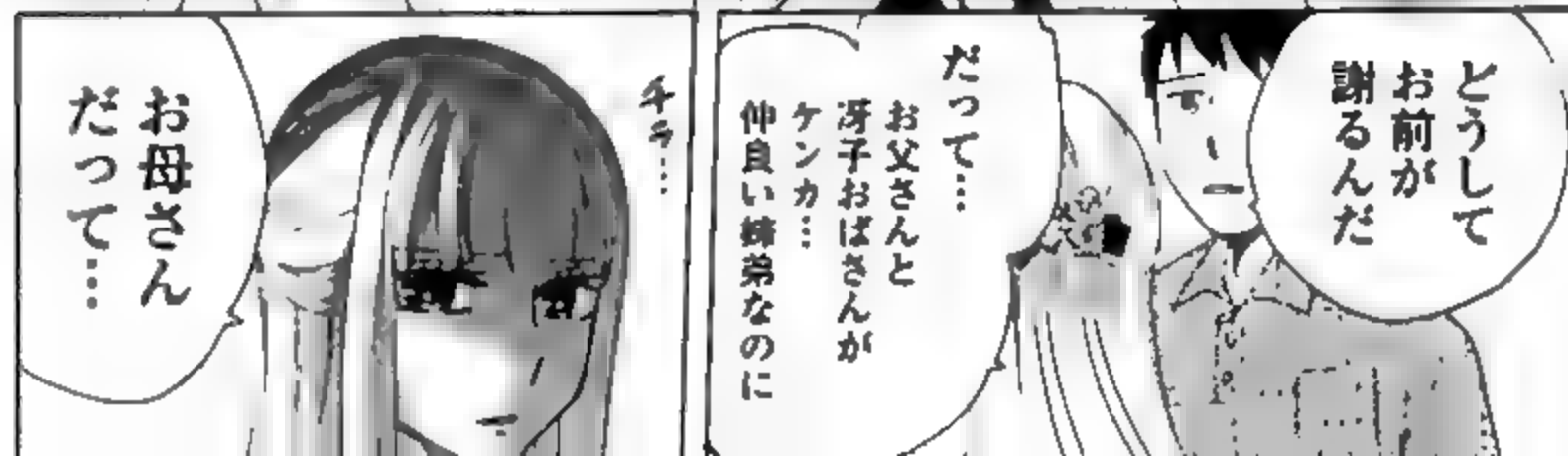
ガッ

頭を下げなさい!!!

…そいつと
莉央を

今だって
殺してやりたい
ぐらいなんだ
帰ってくれ
手を出して
しまう前に

大きな声でごめんな もう大丈夫だ

誰もいないよ

……

ごめんなさい…

どうしてお前が謝るんだ

だって… お父さんと冴子おばさんがケンカ… 仲良い姉弟なのに

お母さんだって…

冴子おばさん大好きなのに
私のせいで気まずくなると思ってるでしょう

…そ

そんな風に思ってるの…!?

お母さん何も知らなかったんだよ…

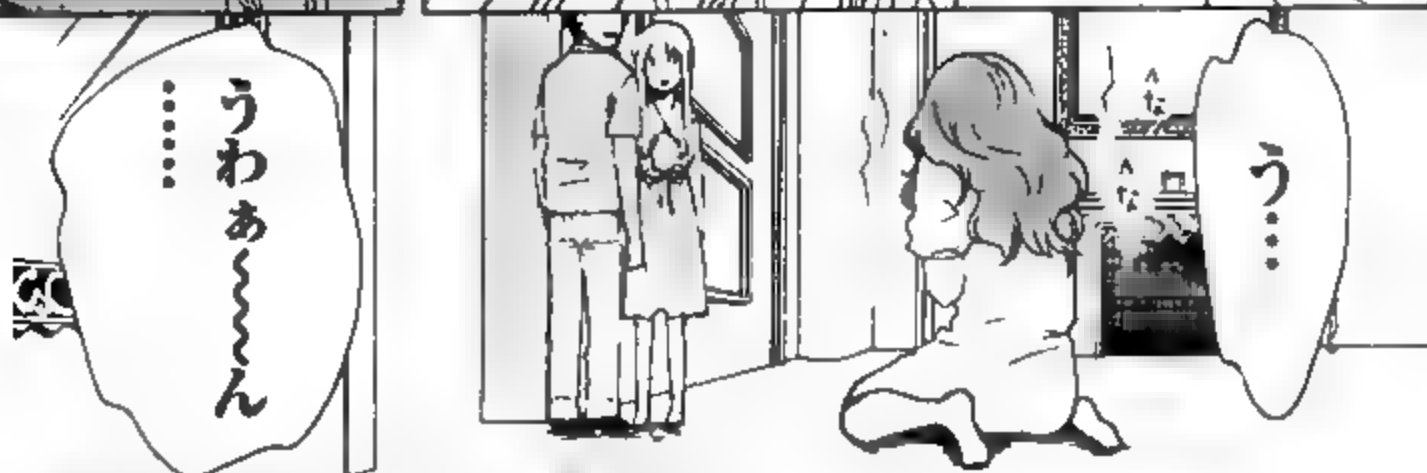
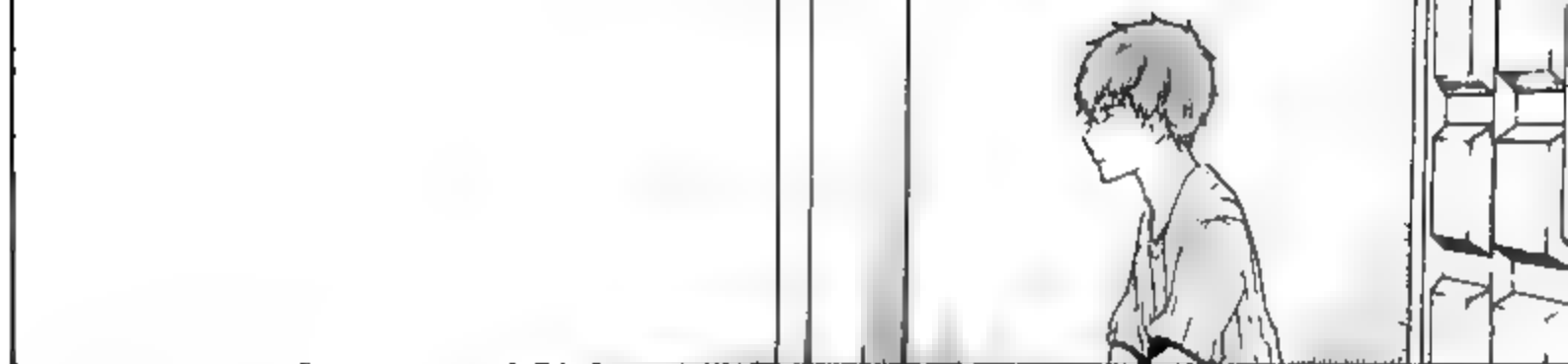
そんなの知らない! 怒ったもん!!

お母さん
私のこと
怒ったもん!!!
う・・・
うわぁ〜〜〜ん
……
うわぁ〜〜〜ん
あぁ〜ん
・・・
わぁ〜〜〜

旦那さん
来ました

君が
片桐くんか

逢澤の…
親父さん…
も…

申し訳
ありません
でした…!!

壊したものは弁償させます
本当に申し訳ありませんでした
頭を上げて下さい
いやしかし
できればお嬢さんにもきちんと謝らせたいのですが…
…すみません…
娘も妻もどうしても気分が優れないようで…
それは…当然です
失礼致しました
逢澤…
片桐くん

はい…

ありがとう

元々は人が好きな娘だったから
家で1人で勉強するよりはと通信制の高校をすすめた
でも…内心心配ではあったんだ
どんな学校(ところ)かわからなかったからね
君みたいな友達ができたなら
通わせてよかったんだ
きっと

今朝
2人で
泣いて
帰り道
何も
言えなくて
向こうも
何も
言わなくて
家まで
送って
別れたけど

あんな目に遭ってたんだ
気分が悪いのも当然で
ち
違う

それなのに俺…

自分の話しかしてねえ…

有難いことに許して頂けた
これに懲りてケンカっ早いのどうにかしろよ

なんでクビにしないんすか？

大事にならずに済んだろ
今回は…
今回じゃなくて！
そうじゃなくて…
前からの話です

指揮係に大卒の奴をおきたいのは当然だって

…今ならわかるし

もういらねえって思ってるなら切ってくれて構わないんで

梶原なら辞めた

な
なんで…

他にいい職が見つかりそうだと

倉庫で荷物整理なんぞ合わねえとよ

最初からわかってたよ

もって3~4ヵ月だろうと思ってたよ

予想通りだ

お前には
数ヵ月遅れる
だけだから
指揮係
待っててくれと
頼むつもりだった
そんなこと
そんなこと
一言も…!
なんで
ガッ
なんで
言って
くれなかったたん
ですか!?
言ってくれれば
悩まずに
すんだのに――
なんで
聞きに
来なかった!?

「どういう事だ説明しろ」

「バカにしやがって」と俺に聞きにくればそれで終わりだったんだ

テメェはそれをしなかった

なんでか俺にはわかるぞ

テメェはすぐにあきらめちまったんだよ

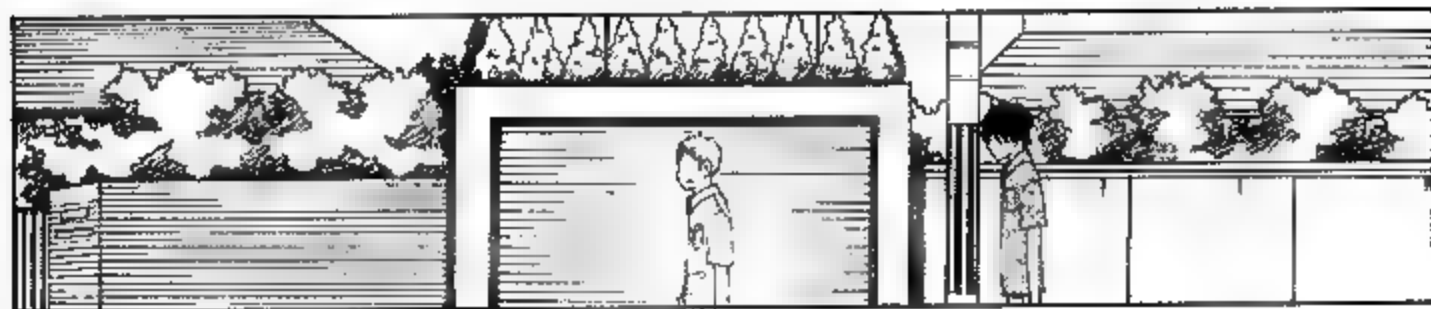
「ああ俺は中卒だし家もよくねえし」

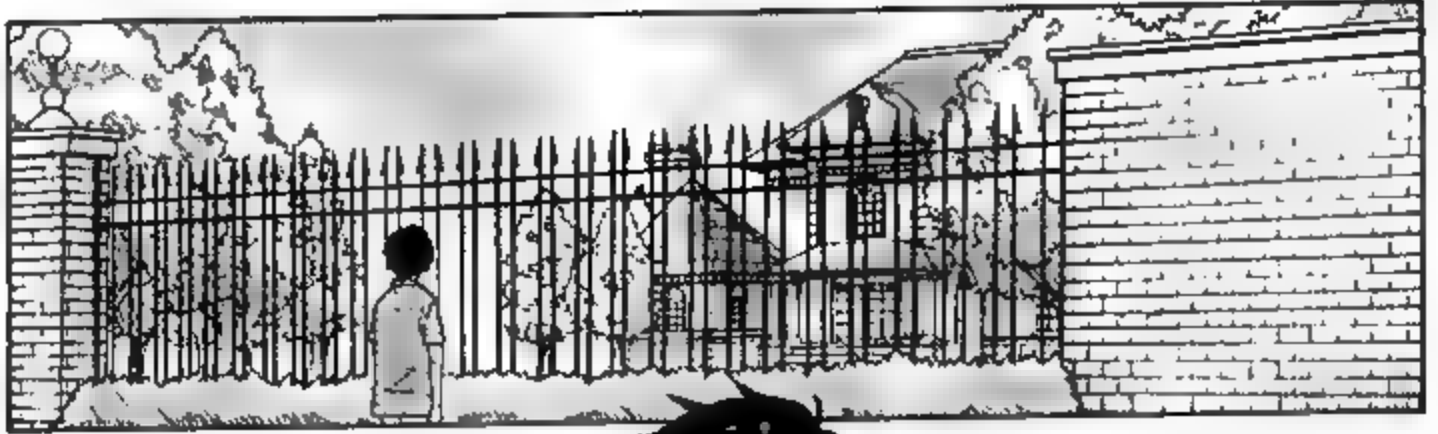
「だから裏切ったんだ世界はクソだ」と

そう顔に書いてあったからな!

言う気が
失せたんだよ
悪いか

あとは
今朝
言った
通りだ

自分を
可哀想
がるのは
やめろ
自分だよ
自分が

自分(てめえ)を決めつけてんだ

あ――あ……

…出て来る訳ねえか…

寝込んでんのかな

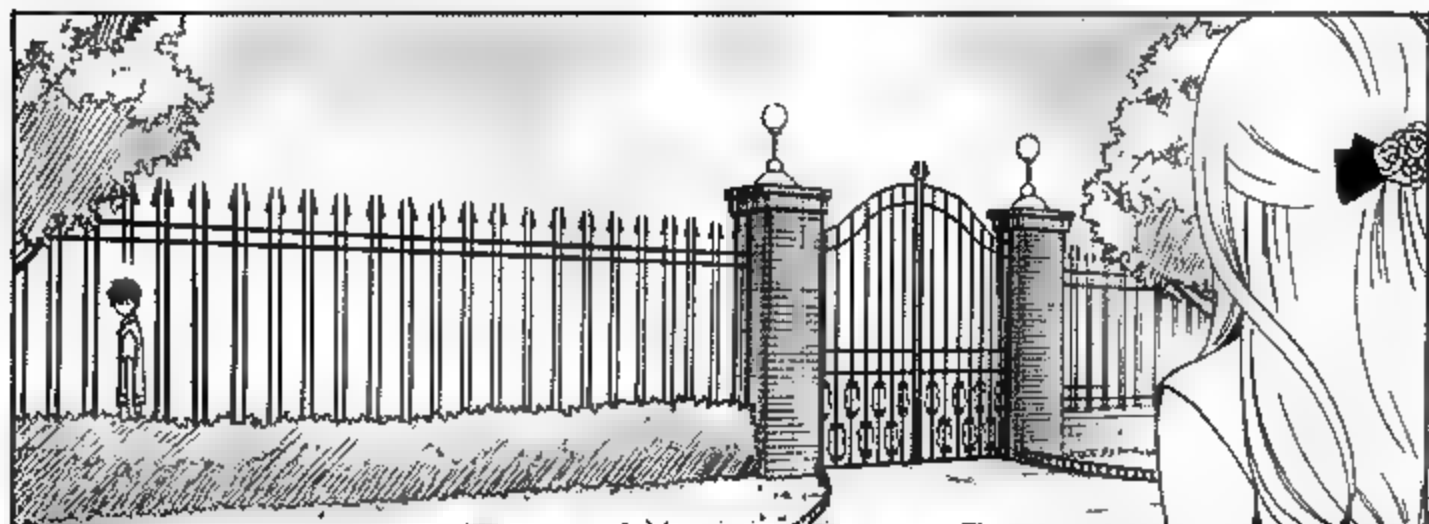
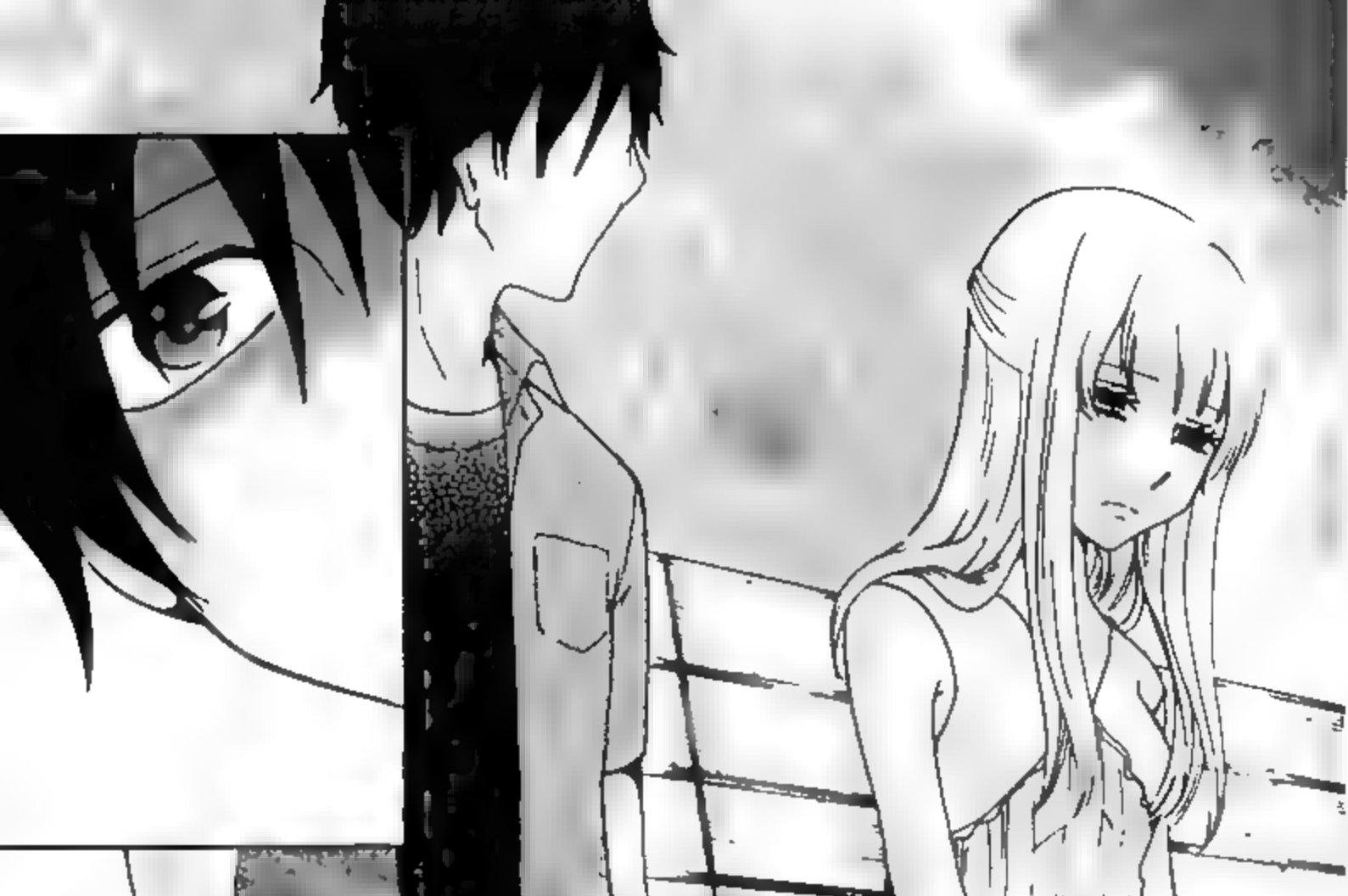
こうして家の周りウロついてるのも

ヤバさに拍車かけてるよな…

大人しく帰っ…

待って！

待って…

サワ
サワ
真彩ちゃん…心配してた？
あー
すげえ泣かれた…
そうよね…ごめんなさい
逢澤が謝ることじゃないだろ
そうかな…
私が悪いと思ってしまう

逢澤に言う事
考えてたような気もするけど
…なんで？
お母さんが……
ひっく…ひっく
ひっく

ひっ
私
知らなかったんだも…
ひっく
母さん…
ひっく
私
冴子義姉さんみだく
ちゃんとしなきゃって
がんばろうと思ってだのに
ひっく
私
気付かなかっだんだもん…
知らなかったん…
ひっく
ひっく
泣いて寝込んで
部屋から出て来ないの
今まで気付いてくれなかったって
私が責めたから
……の

泣いてほしかった訳じゃないの

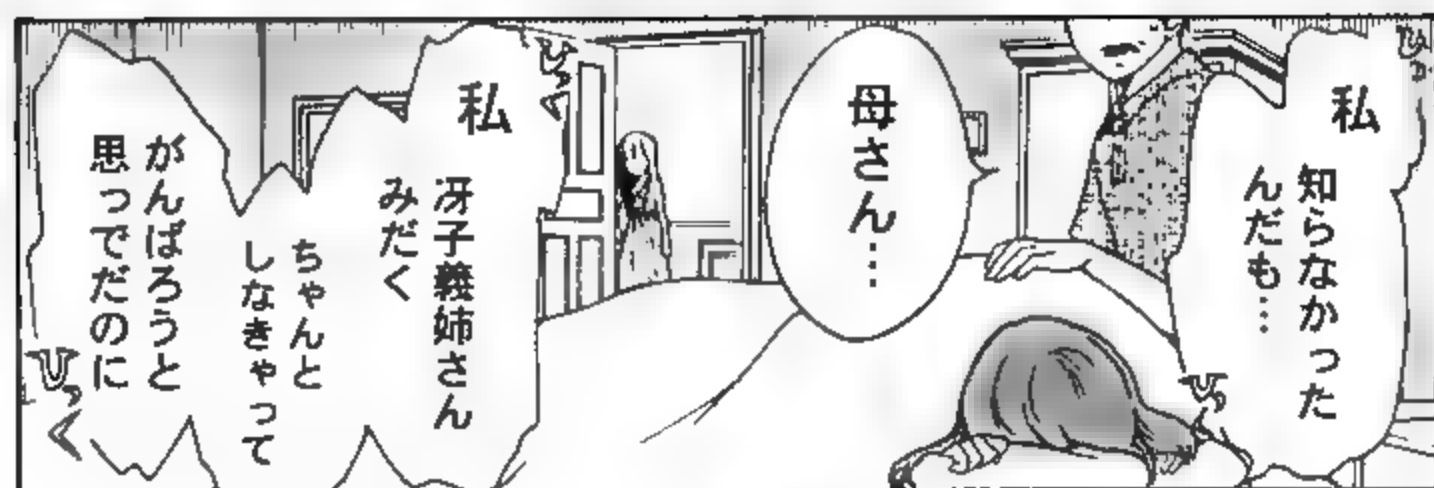
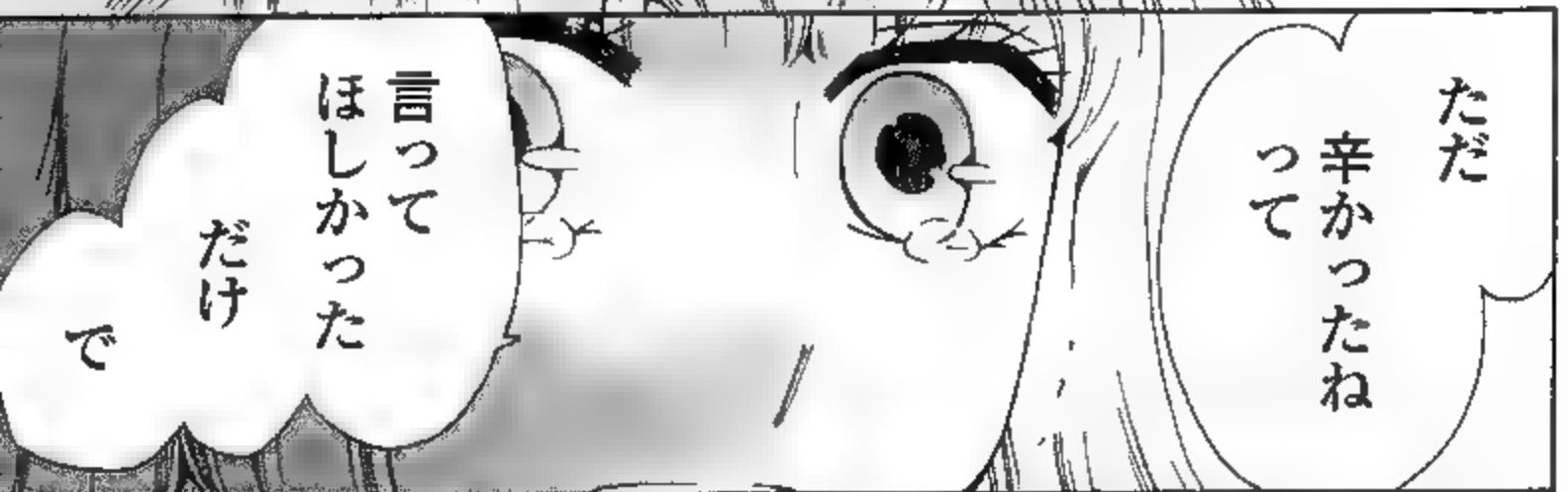
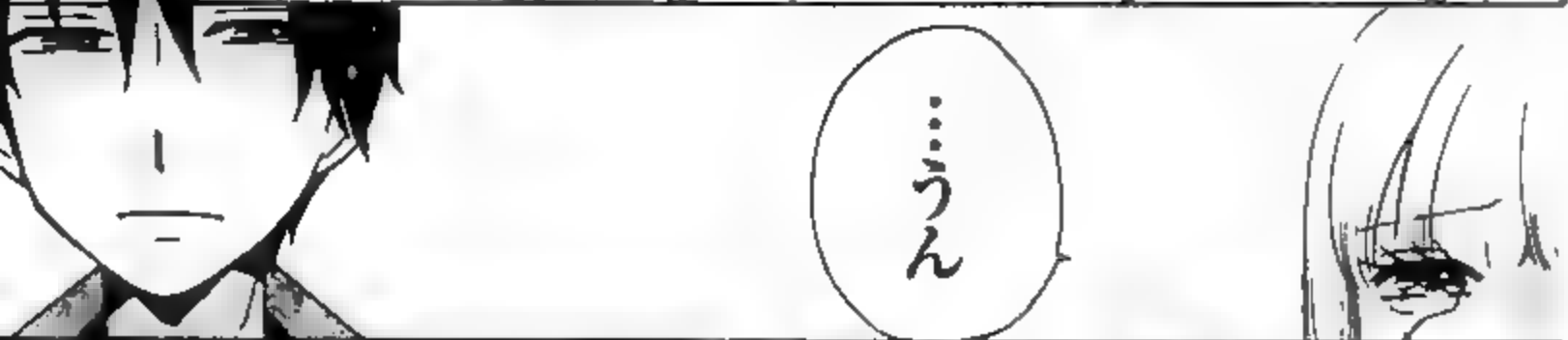
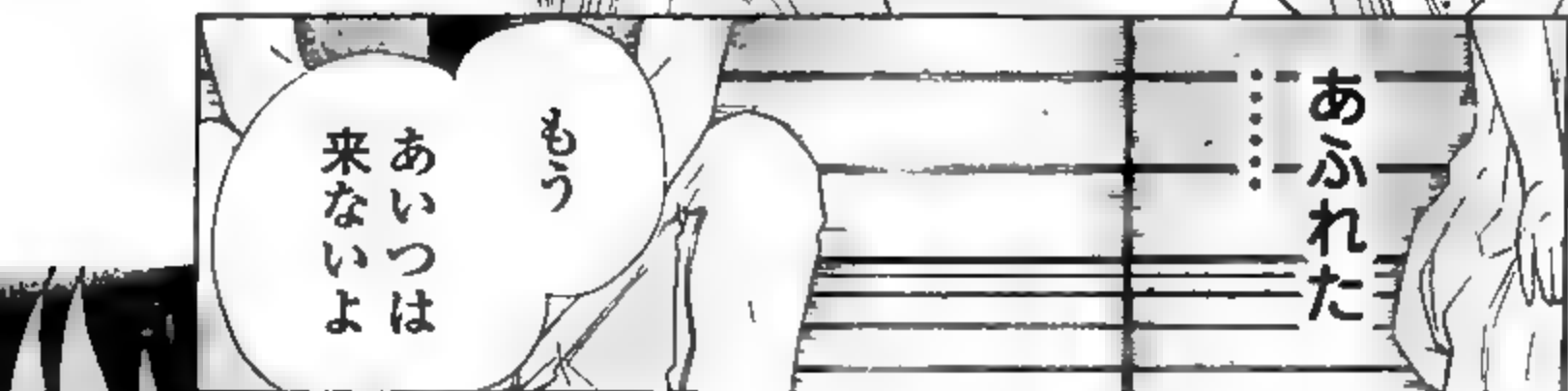
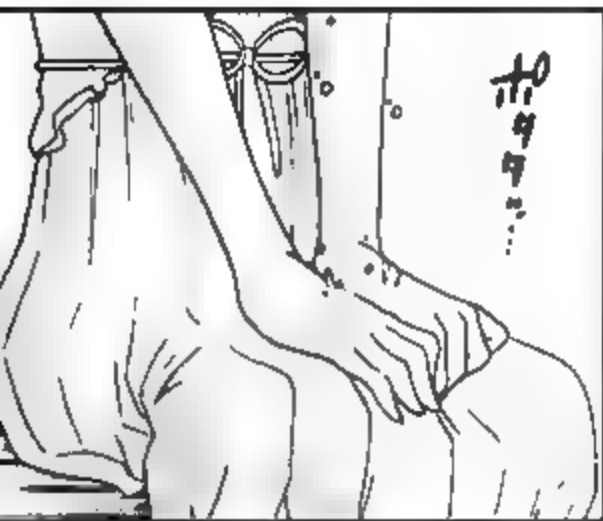
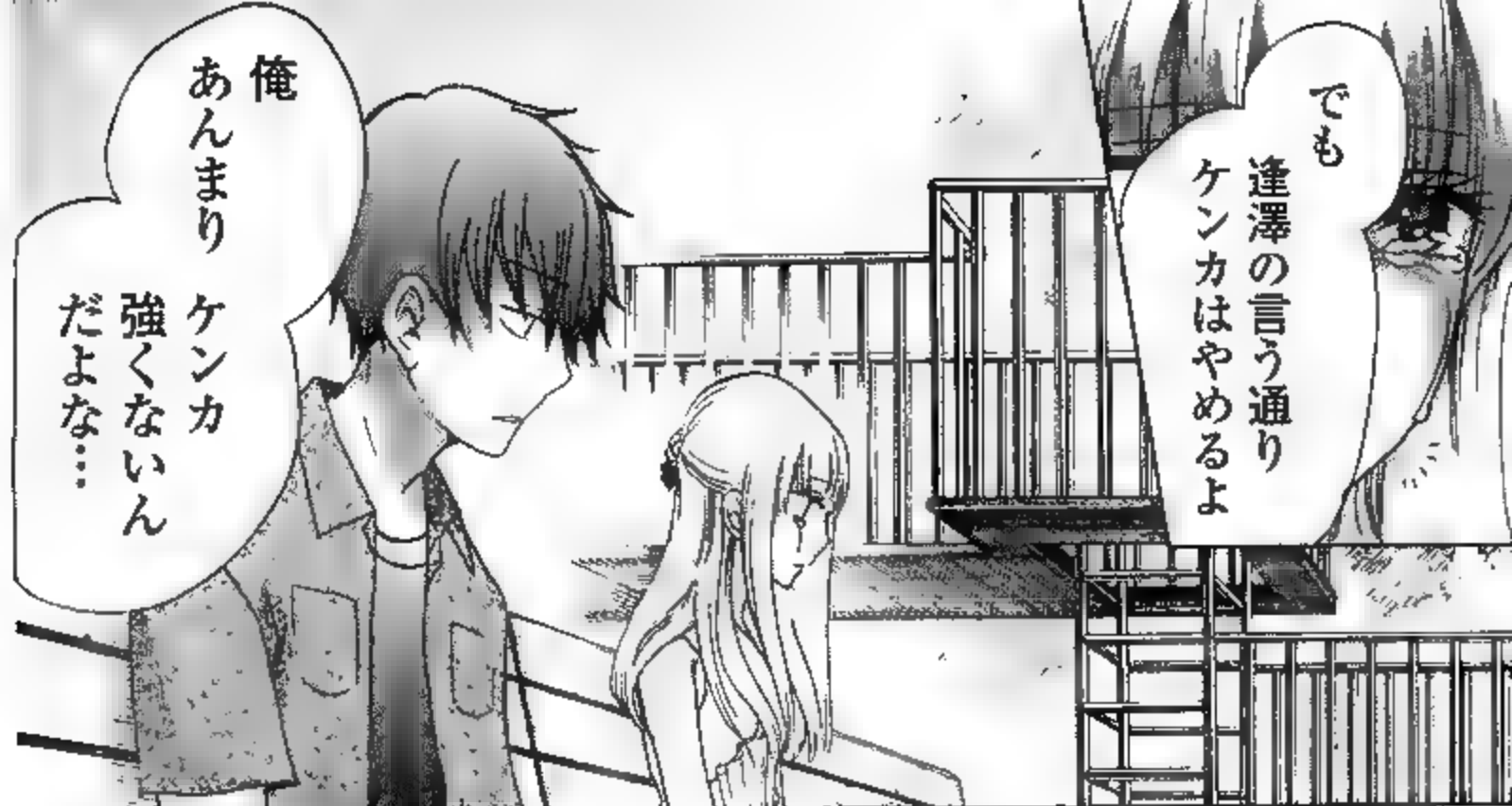
傷ついてほしかった訳じゃなくて

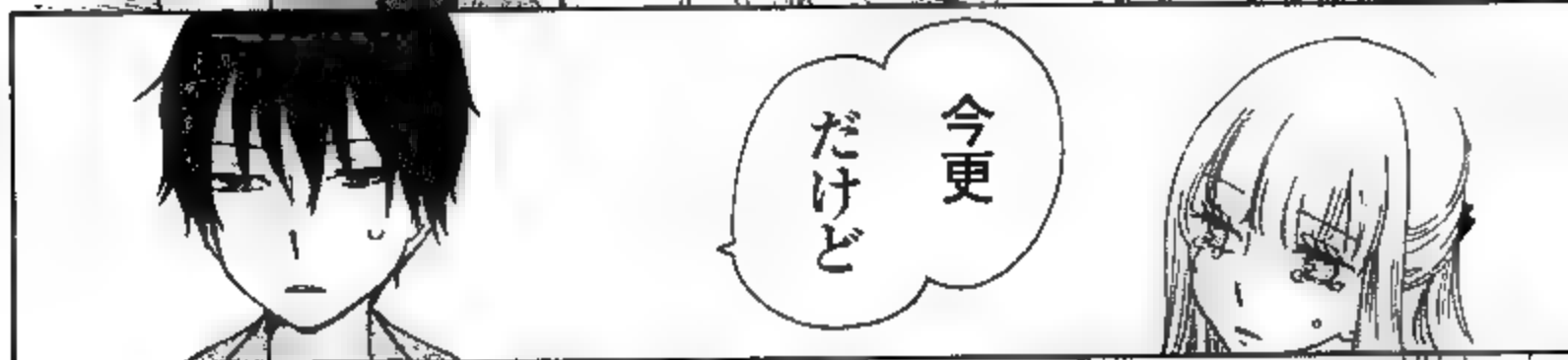
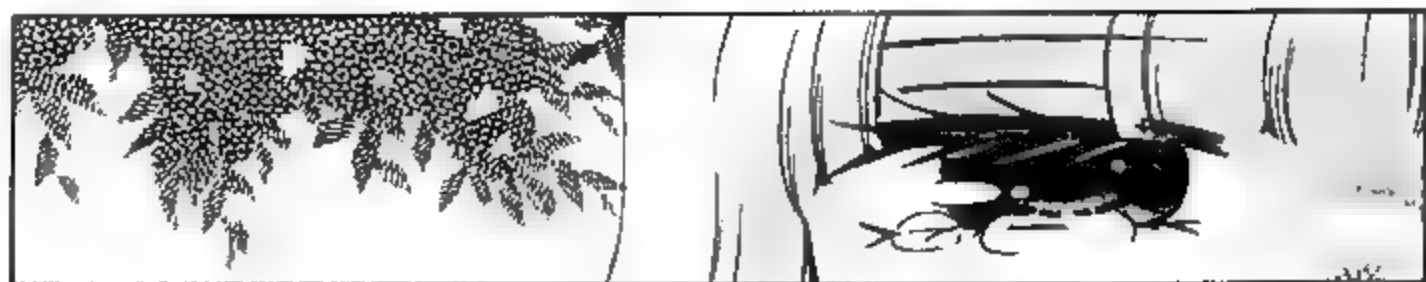
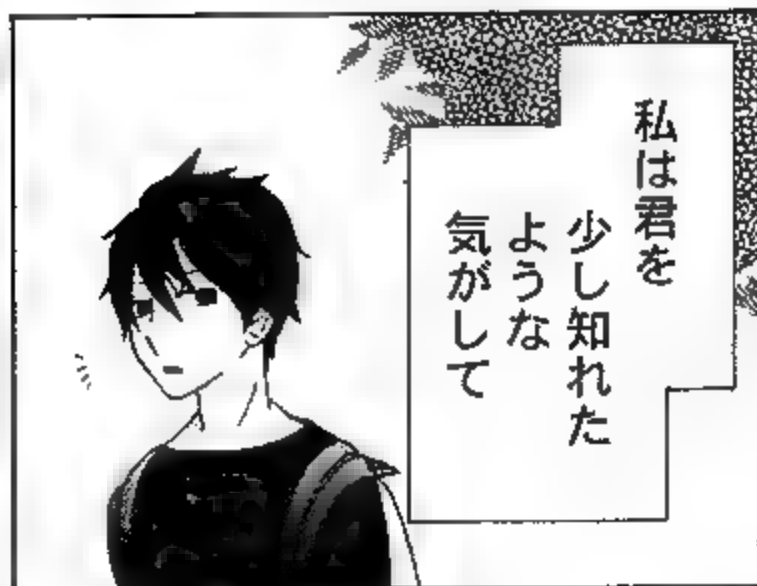
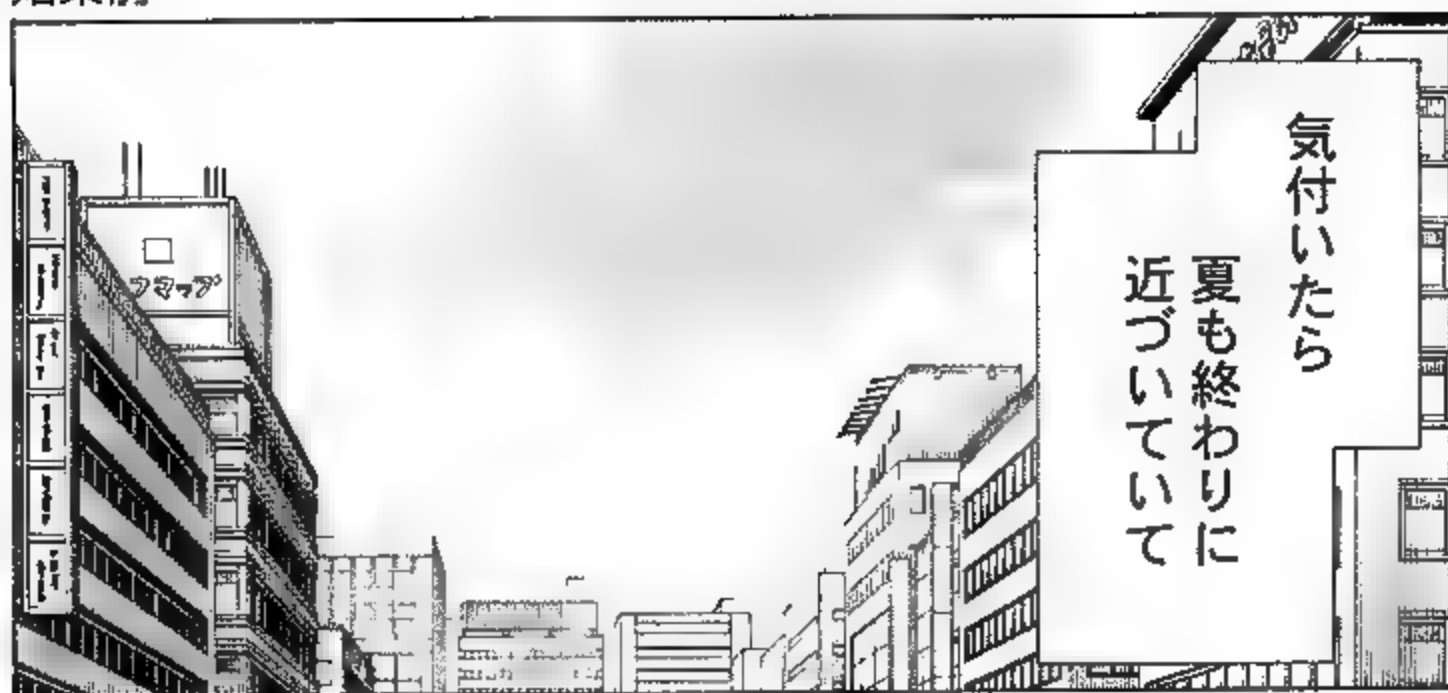
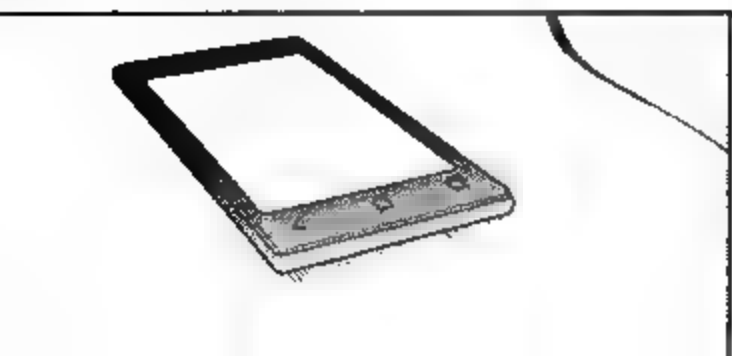
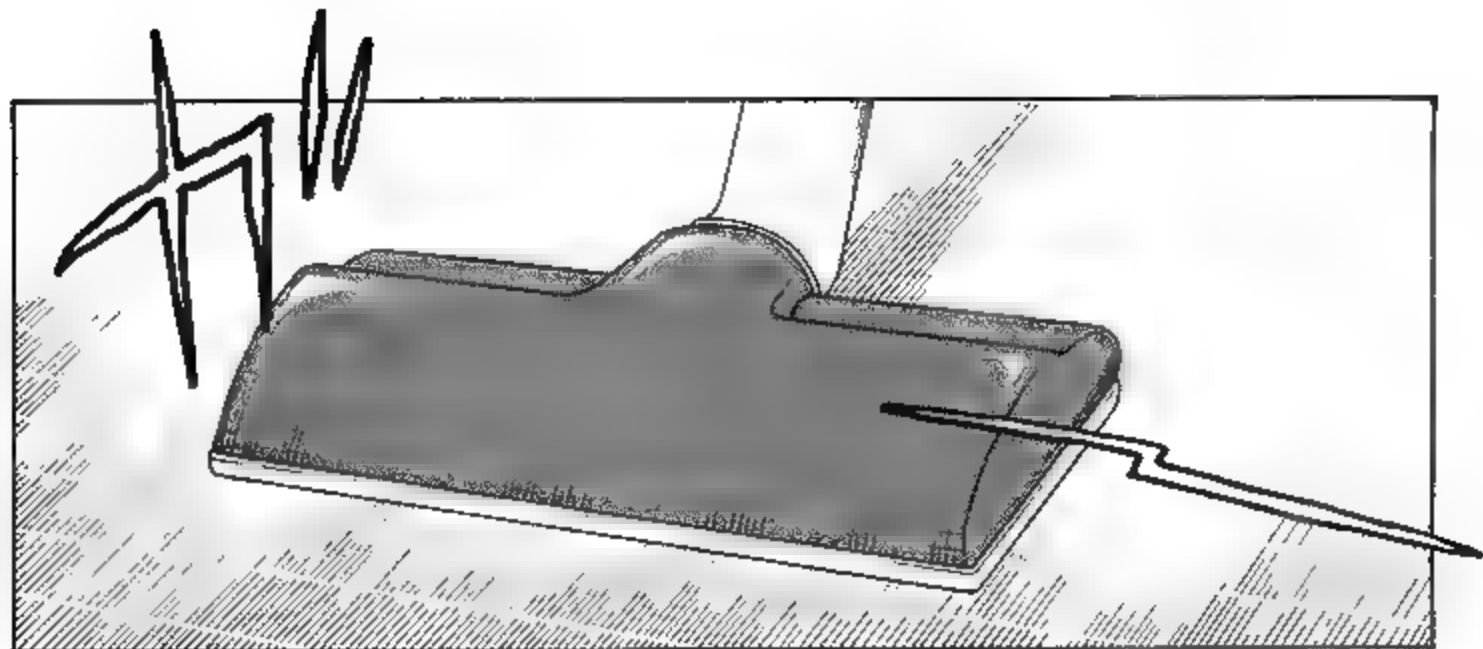
ただ辛かったねって

言ってほしかっただけで

辛かったな

今まで……

うん
ポタタッ…
ぼろ
ぼろっ
あふれた
……
もう
あいつは
来ないよ
…うん
来ても
また
俺が
追い払うよ
うん……

でも
逢澤の言う通り
ケンカはやめるよ
俺
あんまり　ケンカ
強くないいん
だよな…
今更
だけど
うん

付き合おうか

うん・・・
みんなが卒業する歳に
入学した高校
高校生になって
彼女ができた
夏休みの終わる頃・後編／完

中卒労働者（ワーカー）から始める高校生活

始業前

気付いたら
夏も終わりに
近づいていて

君も私を
少し
知ってくれた
気がして

私は君を
少し知れた
ような
気がして

君は
知らない
でしょう
あの頃
私
「学校が毎日に
なればいいのに」って

「毎日
会いたいのに」って
そう
思ってたのよ
10
始業前

ガッ
ガタン
ガタ
ゴトッ
おにーちゃん
どうしたの？
なんで
大そうじ？
あ…
えーとな

2週間あるね
だっけ
うん つまんないなあ
じゃあ明日 どっか行く?
お仕事 お休みな
うん
じゃあ片桐くんの お家に行っても いい?
ち 狭いし 汚ねぇよ? 他がよくない?
う
片桐くんの家に 行ってみたいな
わかった じゃあ明日
え——! 莉央ちゃん うちに来るの!?
真彩も 遊ぶ——!!
じゃあ うまい棒 買ってくるね!!
莉央ちゃん 何味が すきかなあ!!
♪～
いや… そんな 激しく庶民的な 菓子は食べなさ そうだし…
一応ケーキ 買ってあるから

ていうか…
あのな

今日は逢澤と俺で遊ぶ約束なんだ

だから真彩はその…ちょっと大人しくしててくれると

なんで？

な
なんでって

なんでなんで!?

真彩も遊びたい！おにーちゃんだけなんてずるい！

どう説明していいのかわからない
自分だってまだ信じられてねえんだ
あんな娘と俺が
疲れた～やっと終わり
おはよう
おはよ
何時に起き
7時くらい?これから仕事
…すき

ばたばた
ばたばた
付き合ってる

ごめんなさい…
わがまま言って押しかけてしまって
いや それはいいけど

ただ本当にせま…
莉央ちゃん!!

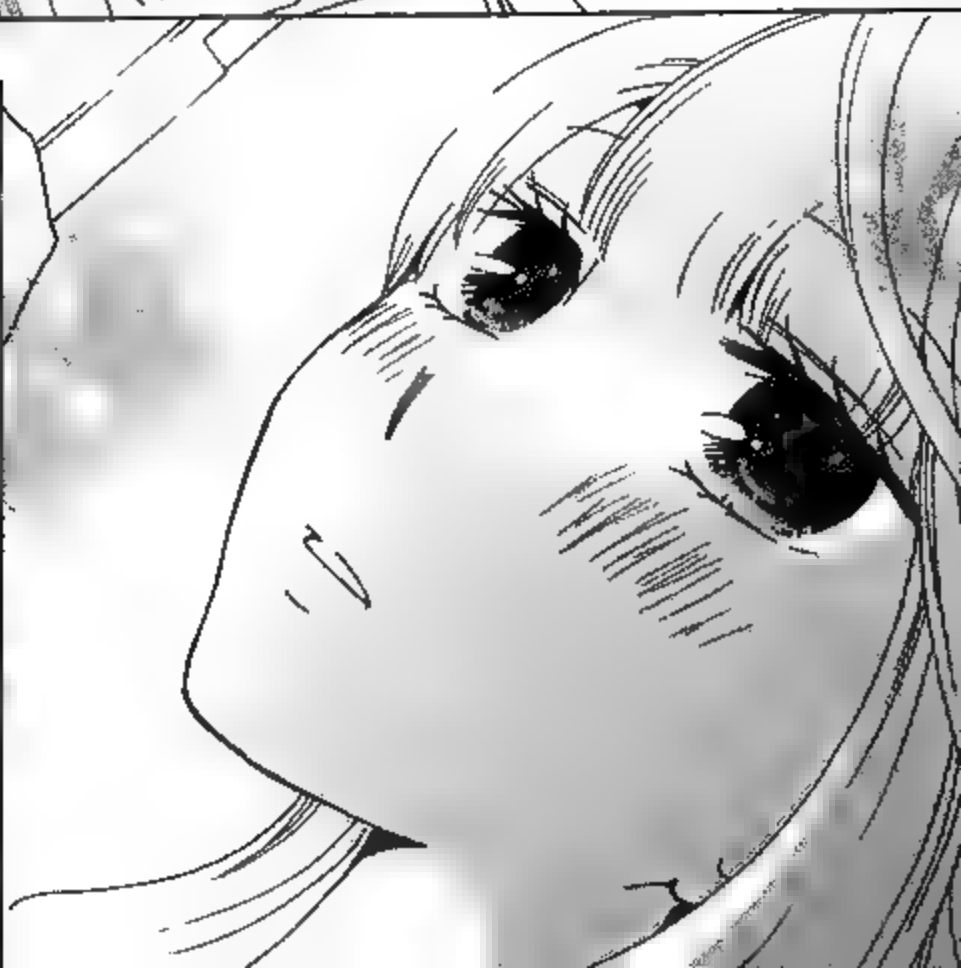
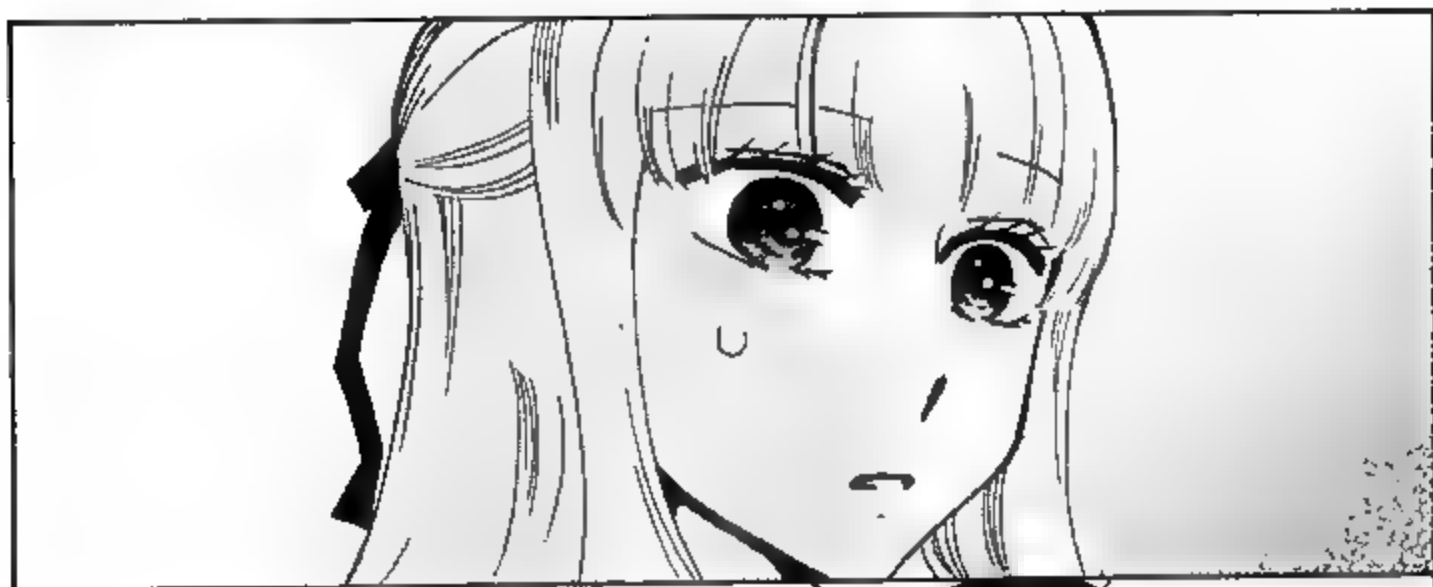
真彩ちゃんおじゃまします…
わっ
入って入って―――!!!
とりあえずおにーちゃんの部屋行く!?

妹を…どうにかしないと
どどどど…
きゃははは!!
こういう時ってみんなどう対処してんだ
妹と色恋の話なんてしたことねぇし
大体 真彩は何も知らねえんだから

始業前

どこ
座ってんだ
…？

真彩

お構い
なくう

お前がそこに座ったら俺と逢澤はしゃべれねえよな？

声は聞こえるよ？電話みたいな感じ！

なんで同じ部屋で通話しなきゃなんねえんだ

あの…真彩ちゃん片桐くんの向かい側がいいのかしら？

ガタッ

だったら私こっちに

ダメ!!

莉央ちゃん!!

おにーちゃんにあんまり近づいちゃダメ…!!

おにーちゃんて莉央ちゃんにイジワルばっか言うじゃん!?

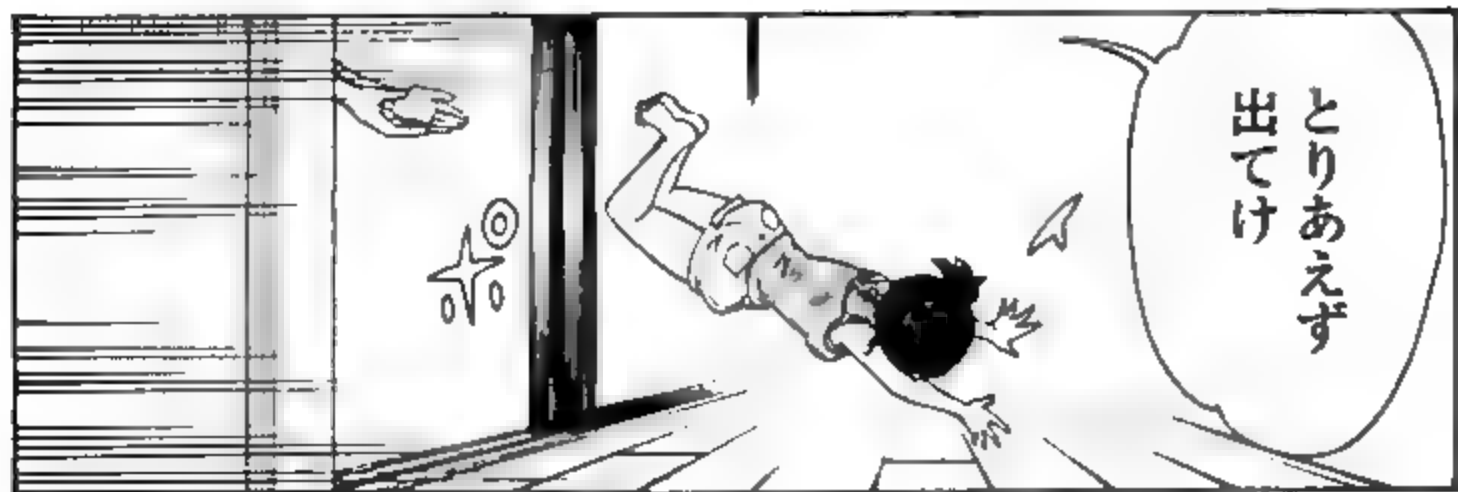
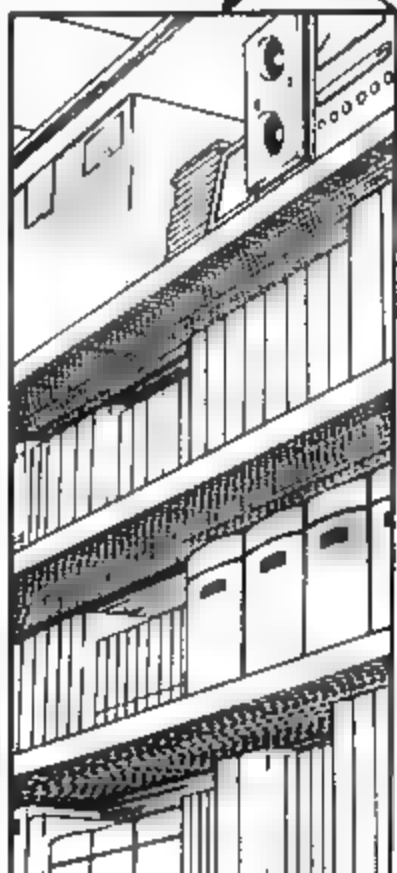
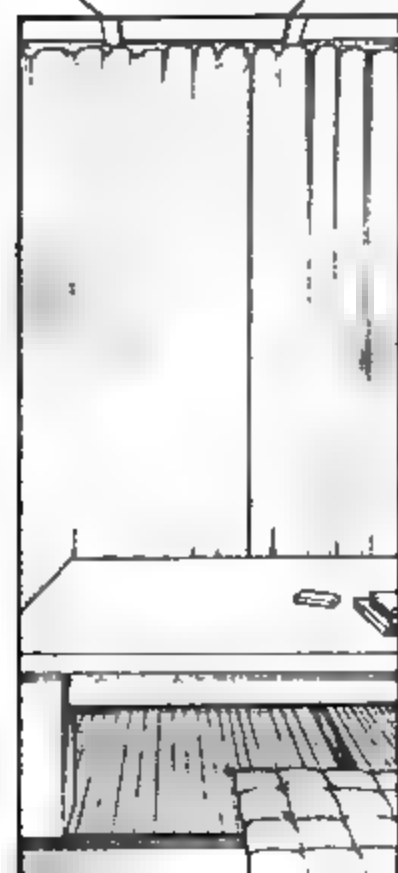
でも油断しちゃダメだよ！

真彩にはわかるもん!!

おにーちゃん
莉央ちゃんのこと
あきらかに
特別視してるから!!!

2人きりになったら
急にエロい空気
出してくるかも
しれないよ!?

コイツ……!!

と

やーだー!!
2人になって何する気!?
エロいことすんの!?
おにーちゃんエロいことすんの!?
ダバッ!!
ガーン
真彩にはまだ何も話してなかったんだけど……
何も知らないと思ってたのは俺だけか…
おにーちゃんのばか〜〜〜〜

汚ねえから…あんま見ないで

そんなことない

見てみたかったのお部屋…

あ

これ出すの遅れちゃったケーキなんだけど…

え

俺も買ってきたケーキ…

そ

そうか？

1人2コに
なっちゃった
たまに
笑ってくれる
その時の
顔が

あ

ごめんなさい…

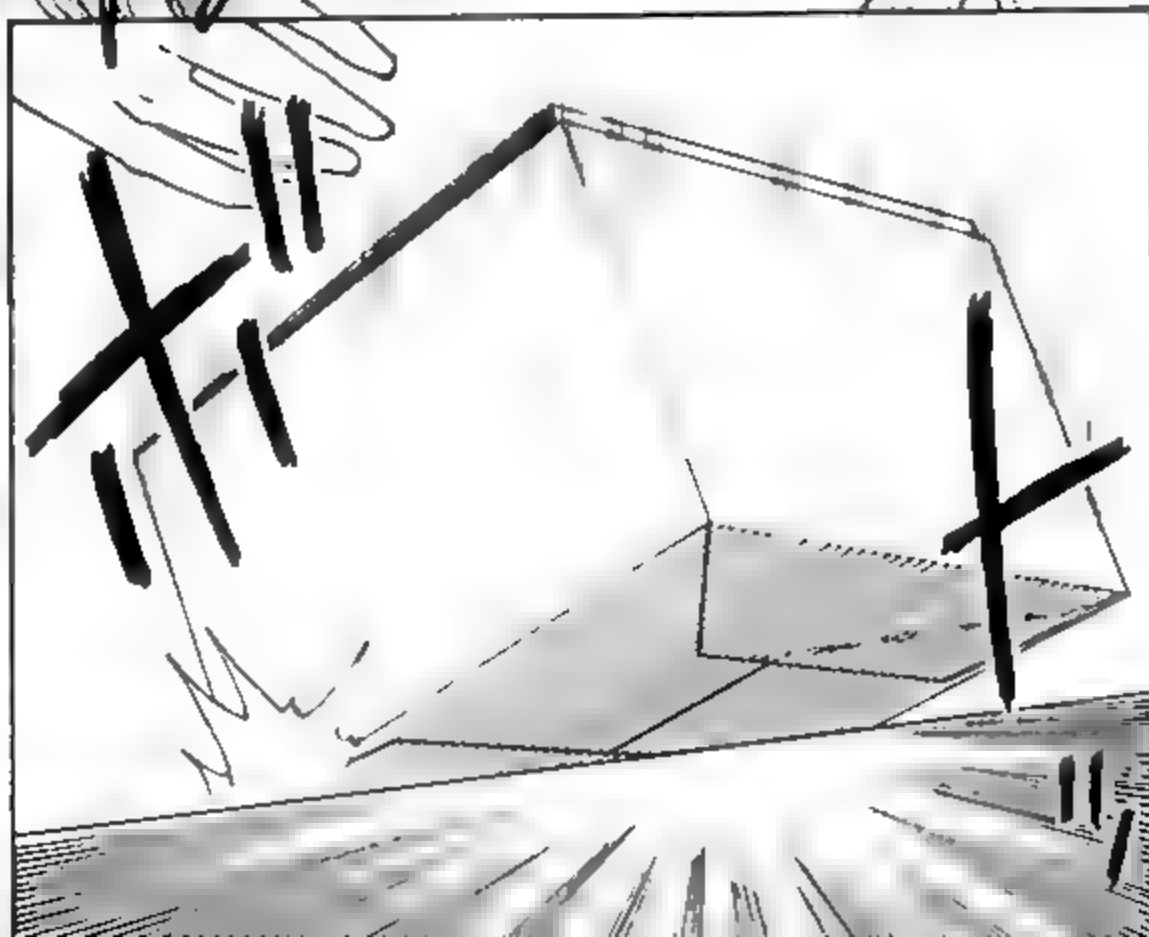
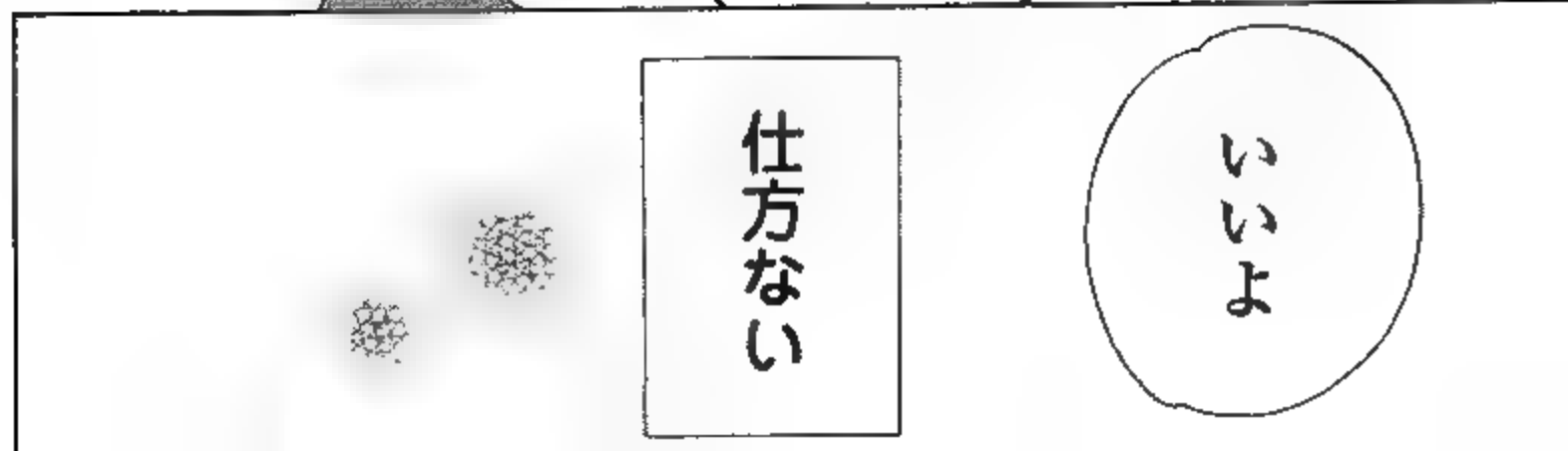
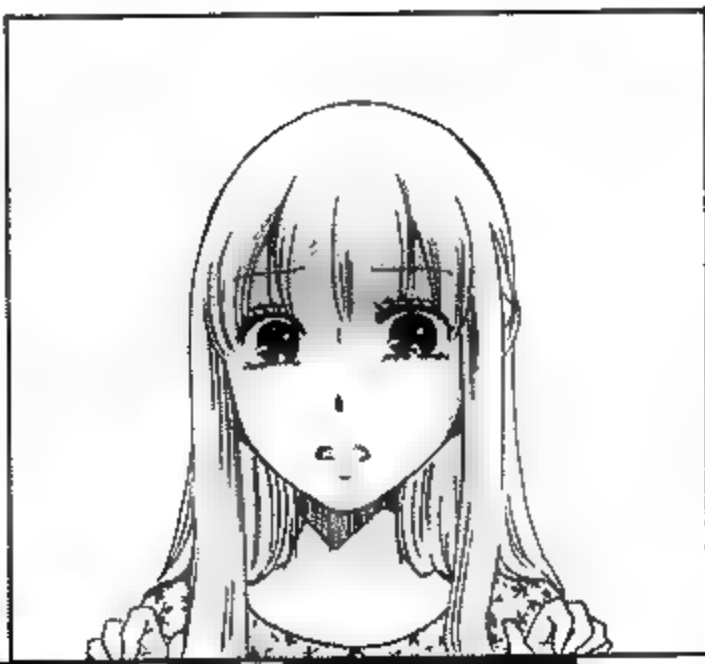
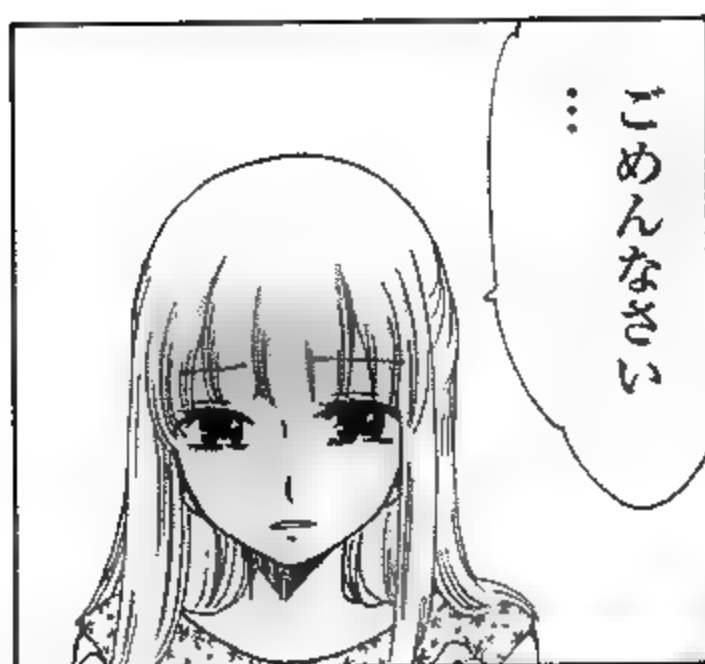
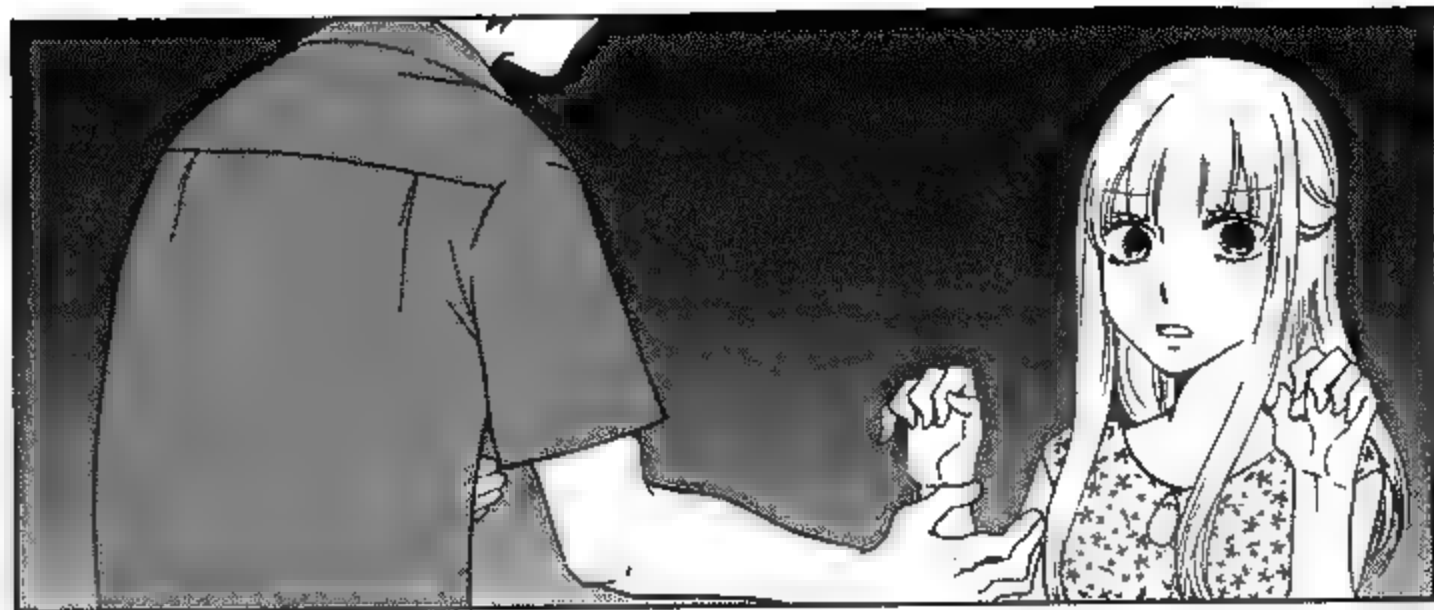
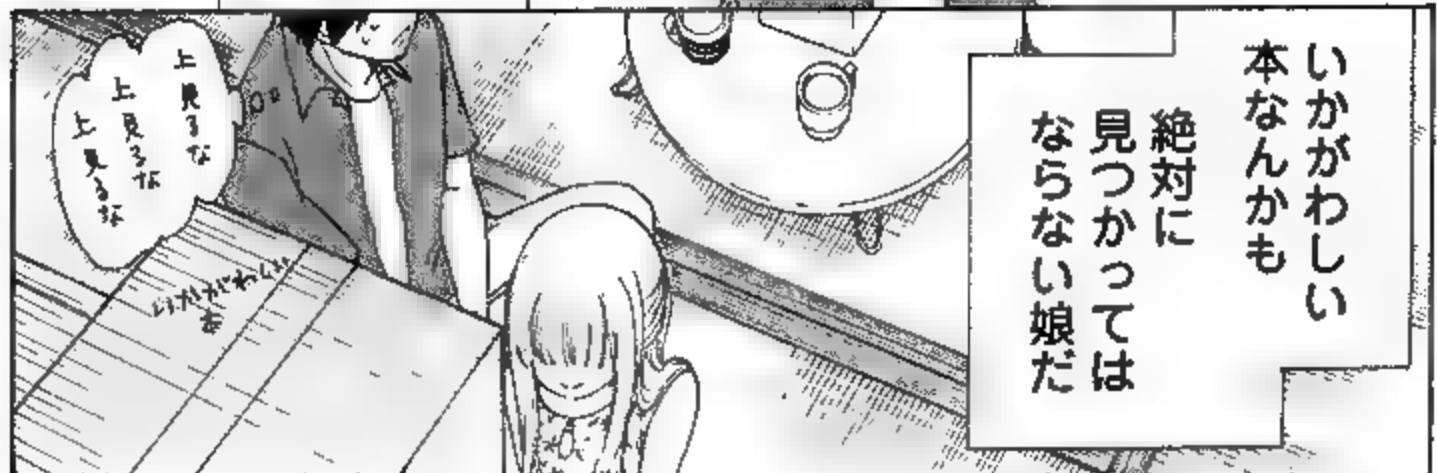
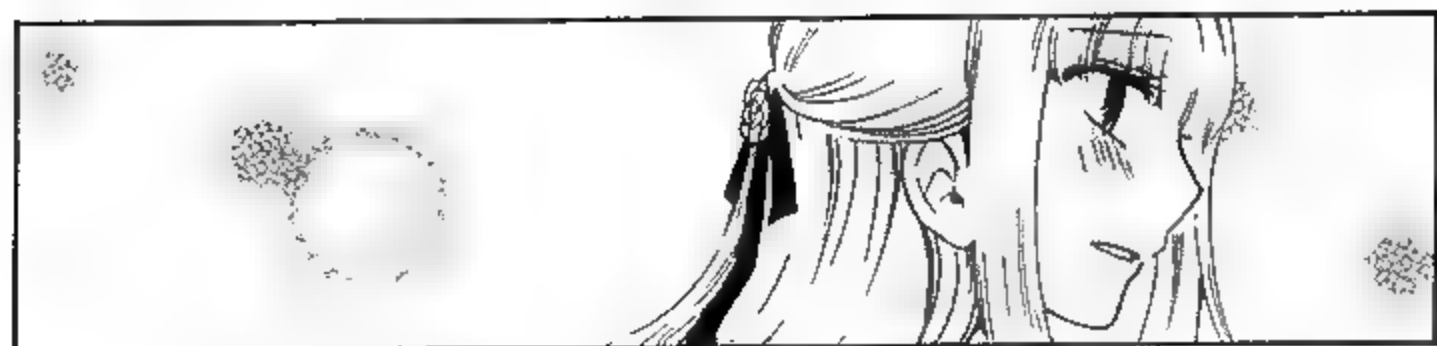
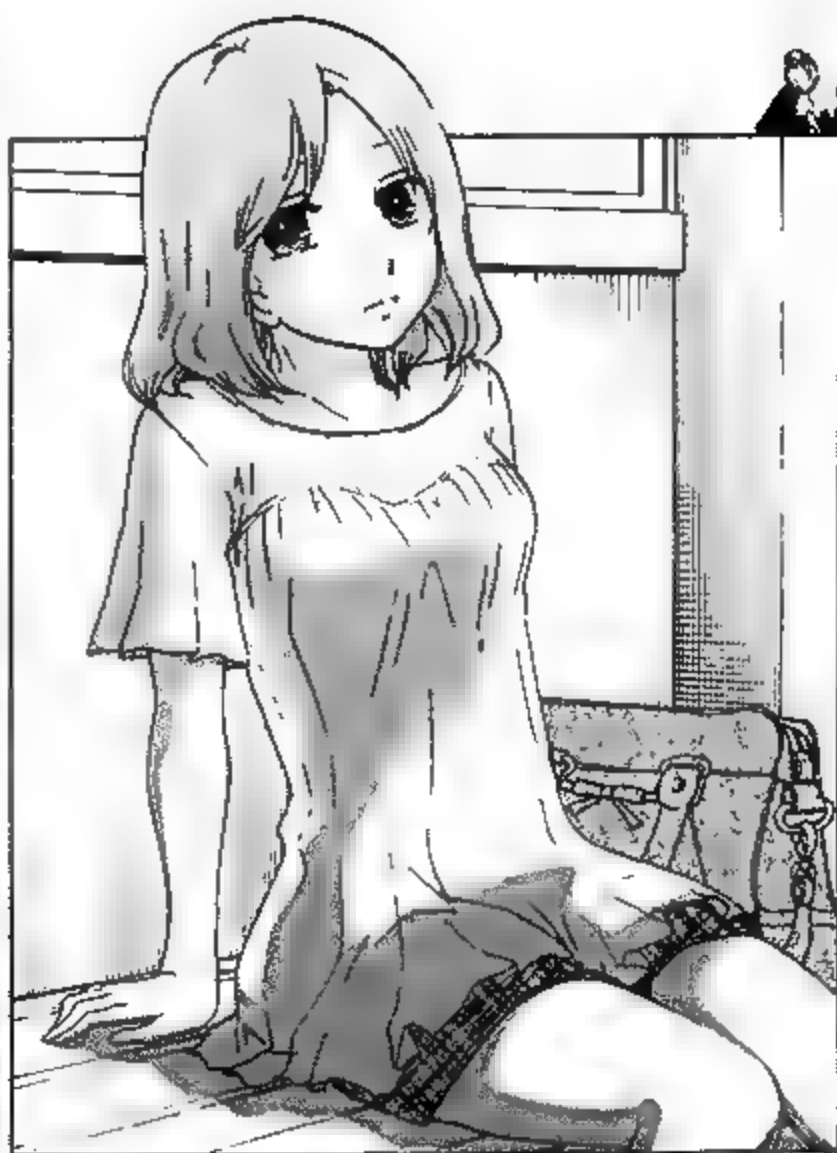
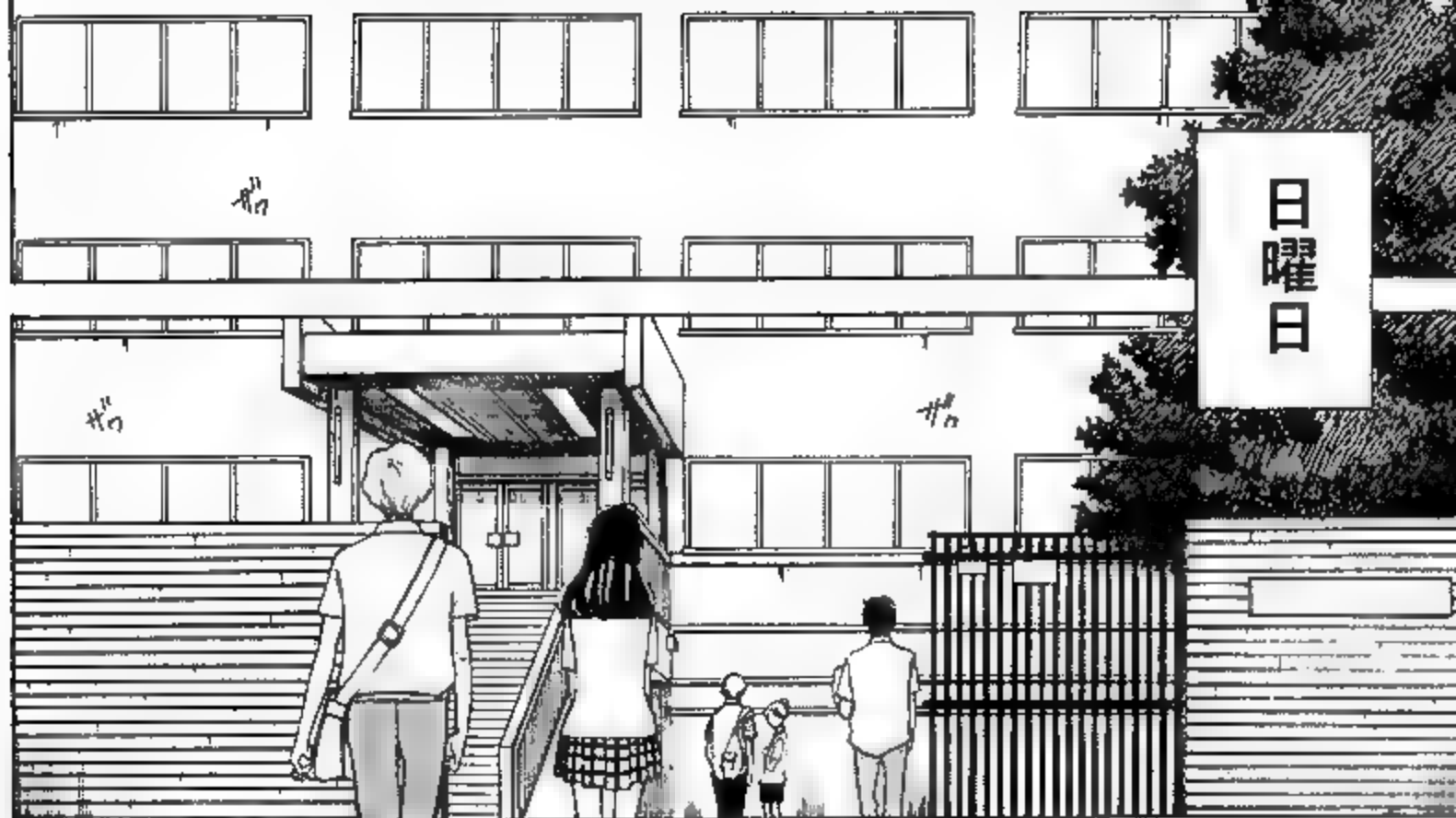
いいよ

仕方ない

仕方ないことだ
本棚見てもいい？
あー…大した本持ってねぇけど
小説たくさん
死んだお袋さんのやつ
そうなの…
……
逢澤は男に嫌な目に遭わされてたんだから
いかがわしい本なんかも絶対に見つかってはならない娘だ
上見るな上見るな上見るな

日曜日
ザワ
ザワ
ザワ
まま！おはなー！
ほんとだ――！
かわいい！

お・・・

おはよう

別に全然
落ちこんだりは
しなかったけど

だんだん
後から
腹立ってきて!
まこっちゃん
まじで
中途半端!

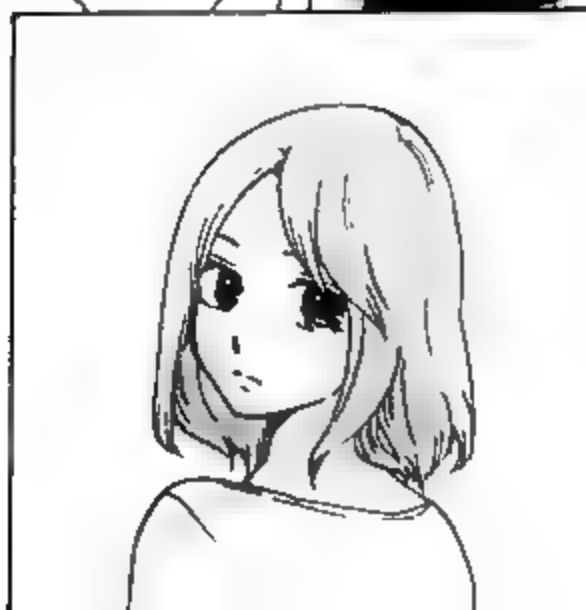
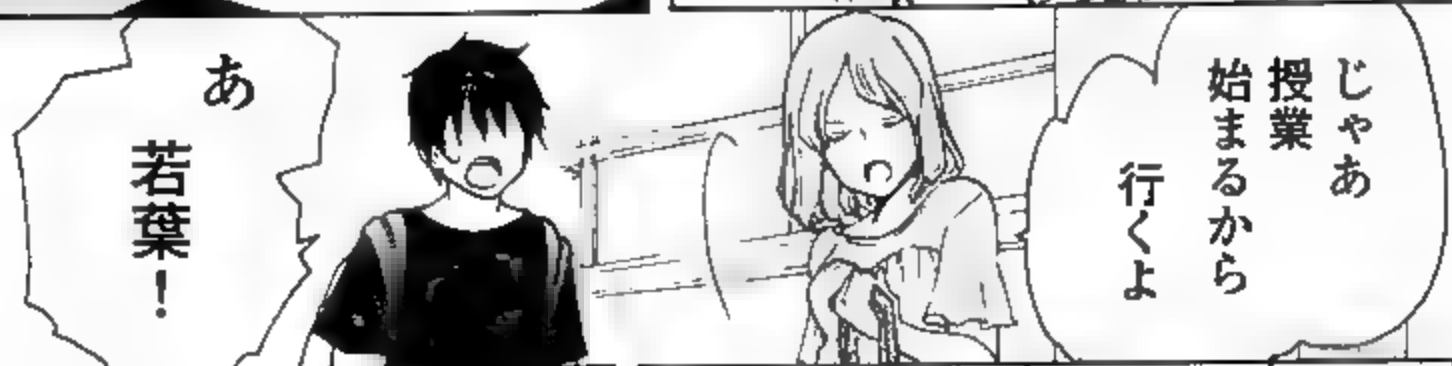
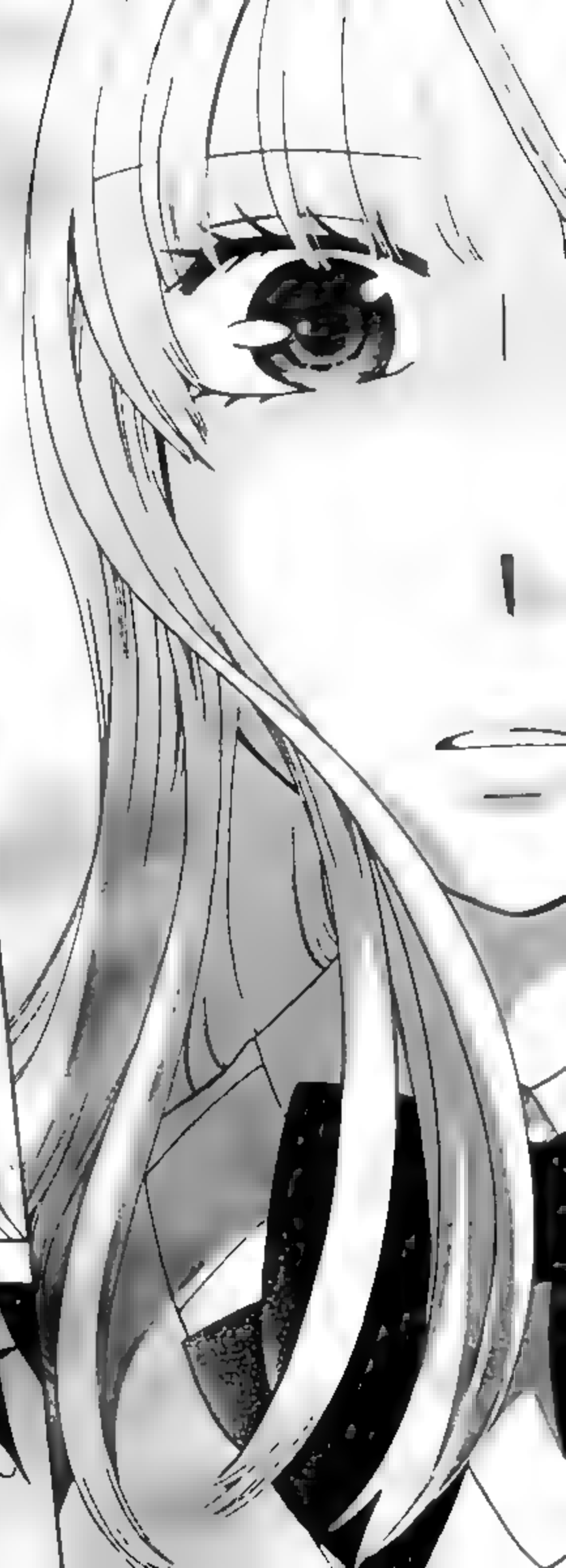
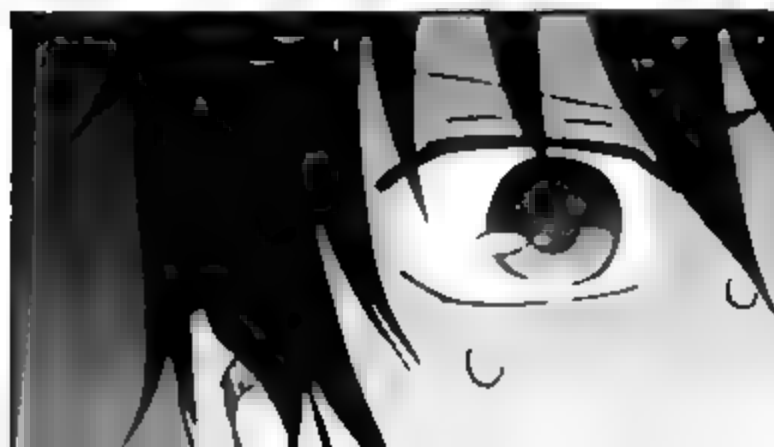
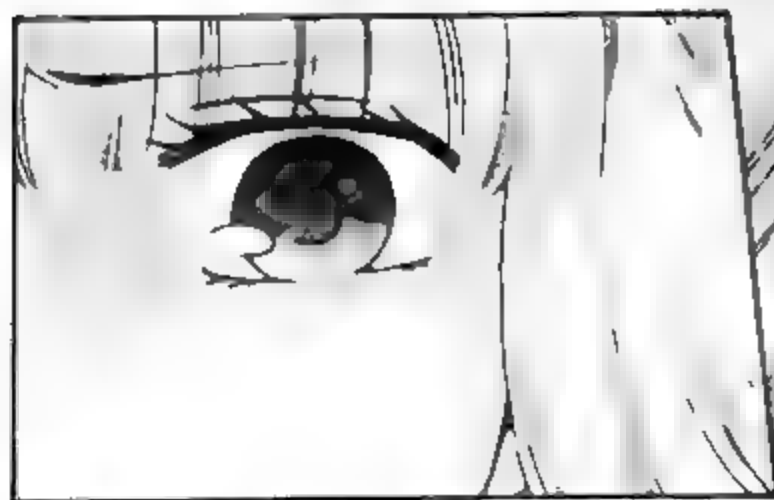
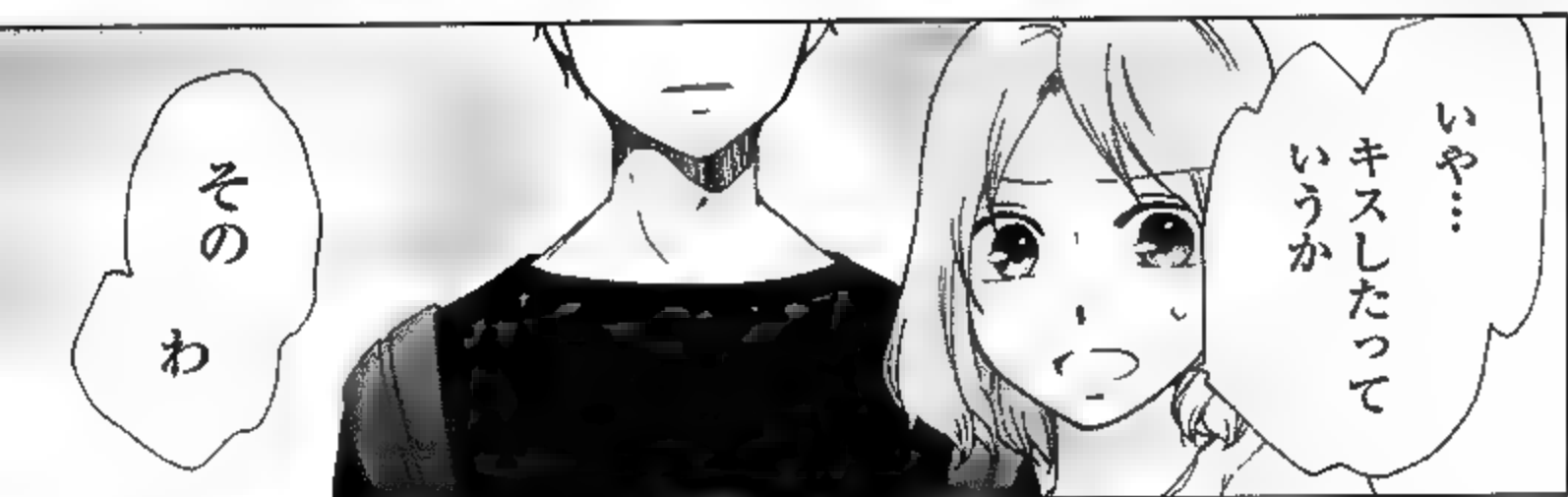
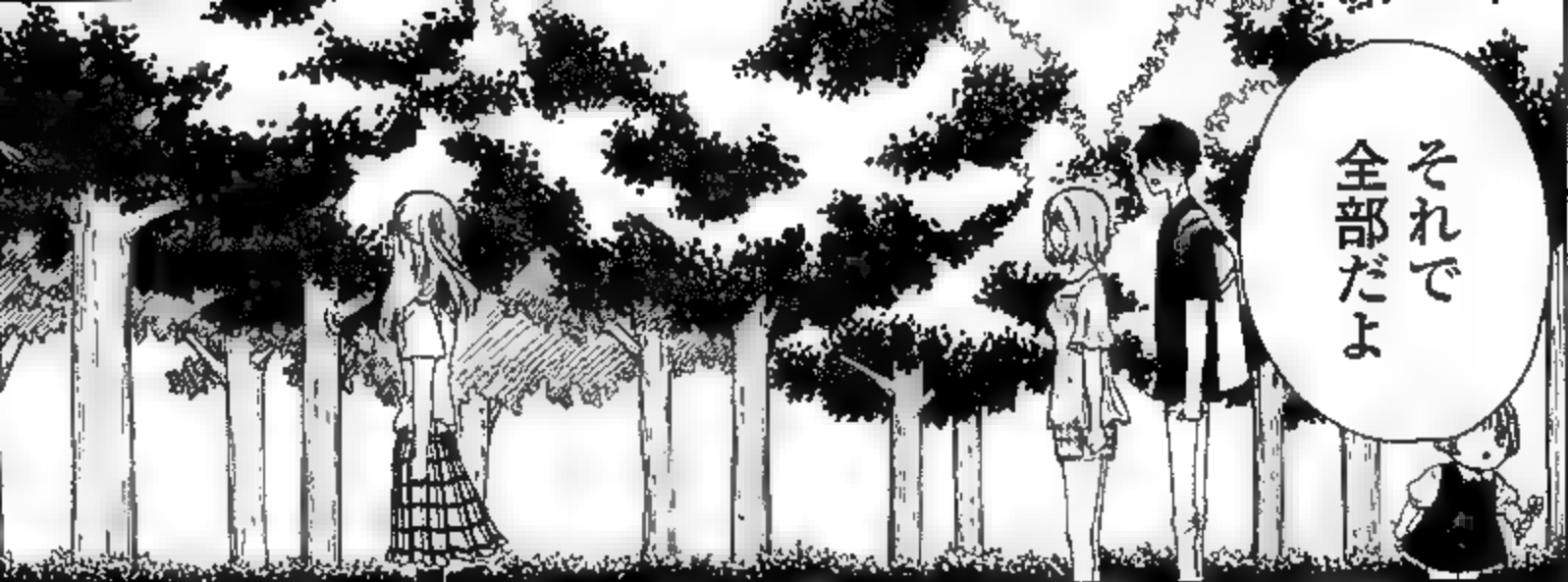
おっしゃる通りで…返す言葉もなく…
ほんとだよ！
じゃあ授業始まるから行くよ
あ若葉！
もう俺とは…
口ききたくないか？

好きだよ
まこっちゃん
別に
なにも
変わってない
なにも
消えて
ないよ
キスも
したもん

簡単に
消えないよ
？

あ

キス…
したの？
いや…キスしたっていうか
そのわ
私が…
した
バカ…
いつ？

1ヵ月
ぐらい前…
若葉ちゃんと
話合ってるね
おにーちゃん
働いてる
者同士
同じ場所に
立ってる
感じするな
付き合ってた
って事…？
付き合ってた
わけじゃない
けど
半月ぐらい
前に1回
デートはした
半月ぐらい
前って…
あの頃
…？

……
…私
デートしたことない…！
私じゃない
女の人と
ああ…じゃあ今日するか？
おい!!!
なんだその答え

そうじゃない
もう別れる!!!
そんな言葉じゃ
も
……
は…!?
ちょっ……
聞いてたか!?
前の話で付き合ってたわけじゃなくて…!
知らない!もういい!

逢澤！
はえーよ…
まま～
おはな～～

そうか…？

ふつうのとこなんてあるのか？

お嬢様だぞ

元々合わねえんだろうな…

俺

若葉の言う通り中途半端でさ

もっとちゃんとした男じゃないと

いっ

逢澤さんはふつうの子だよ！

アンタが勝手に特別にしてんの!!

腹立つ…！
今度こそ教室行く！

あ！

若葉ごめん…ほんとに

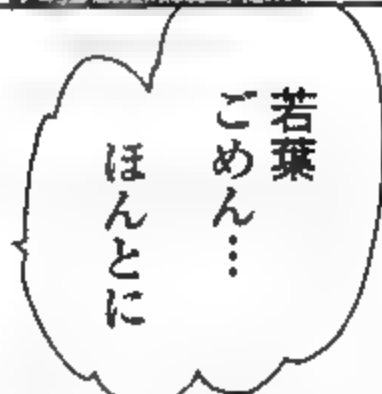
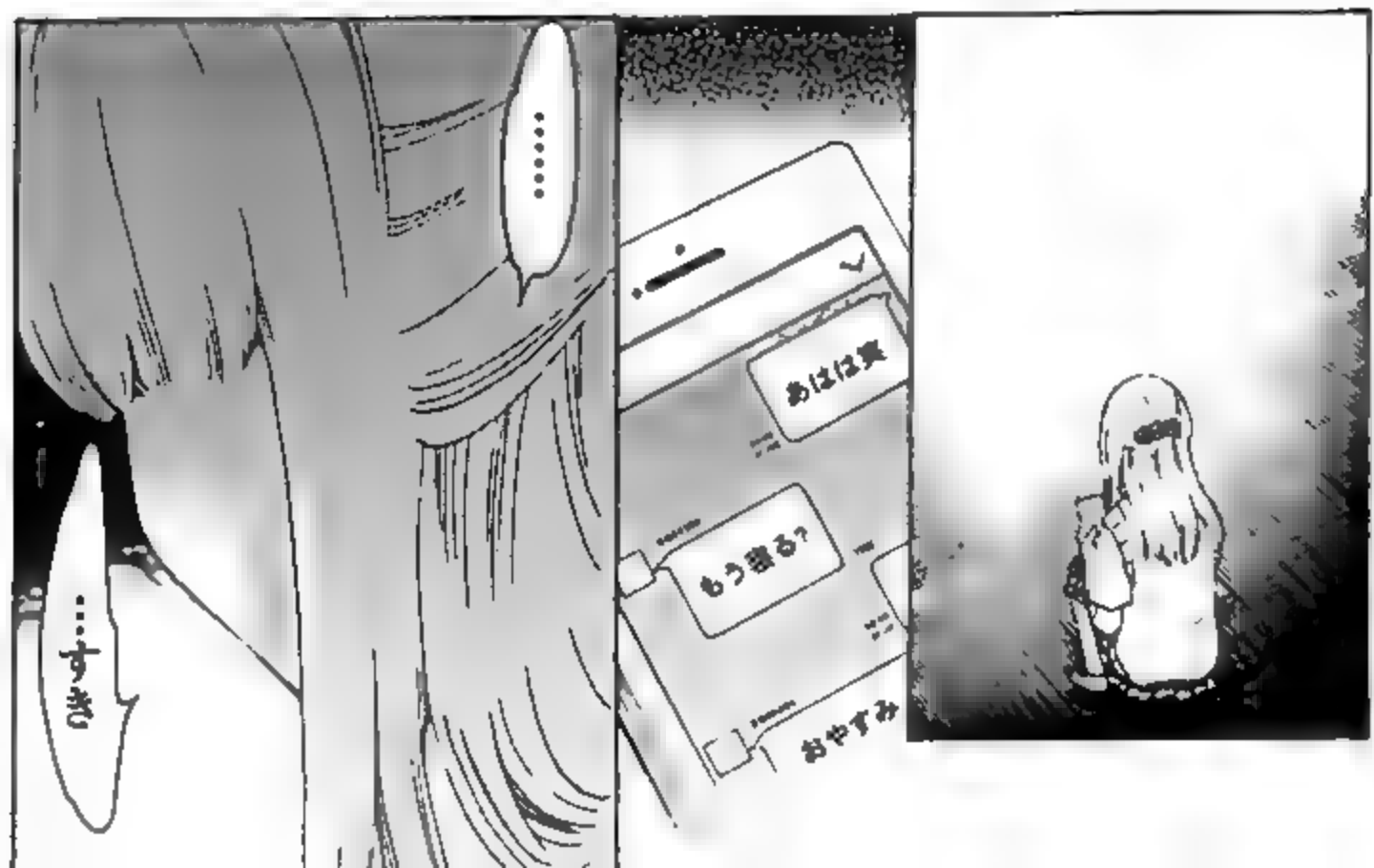
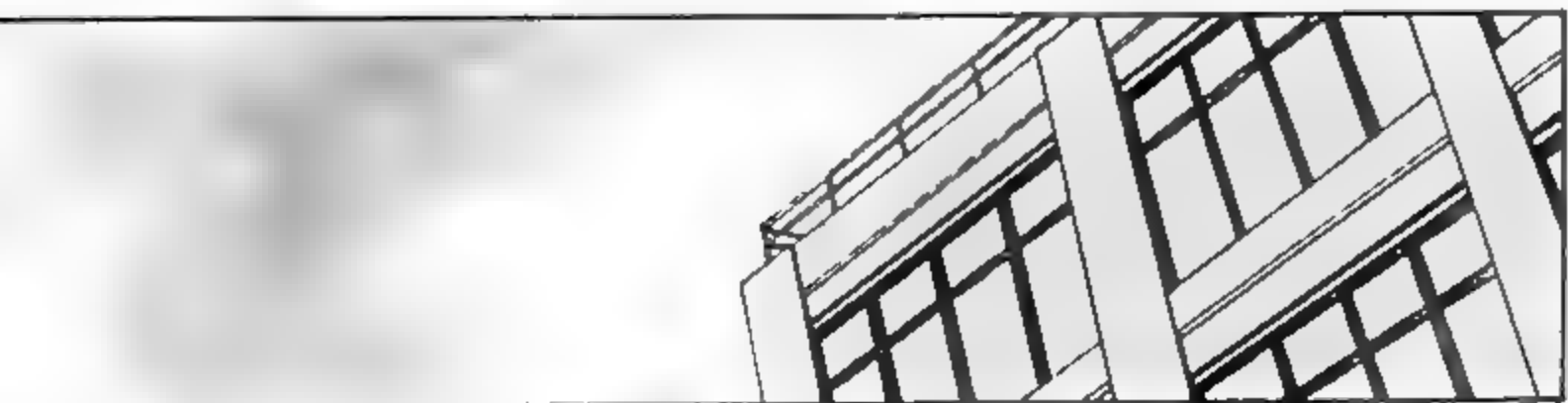
ありがとう…！

好きだから言うんだからね!?

消えてないから

忘れないでよ!?
バカ!

アンタが勝手に特別にしてんの
ありがとうございました
Friend Mart
夏のおわり キャンペーン

逢澤さん
いや…

別れるなんて
いやあ～～～～…
ふつうの子だよ

うまい棒食お

キーンコーン

毎日「おはよう」ってメールするのが「おやすみ」ってメールするのが幸せで

あの頃私

中卒労働者(ワーカー)から始める高校生活

でも

別れるなんて

いやあ〜〜…

……

サク サク

つーかさ……

っ

付き合おうって言ったの俺だぞ?

その…わかるだろ?

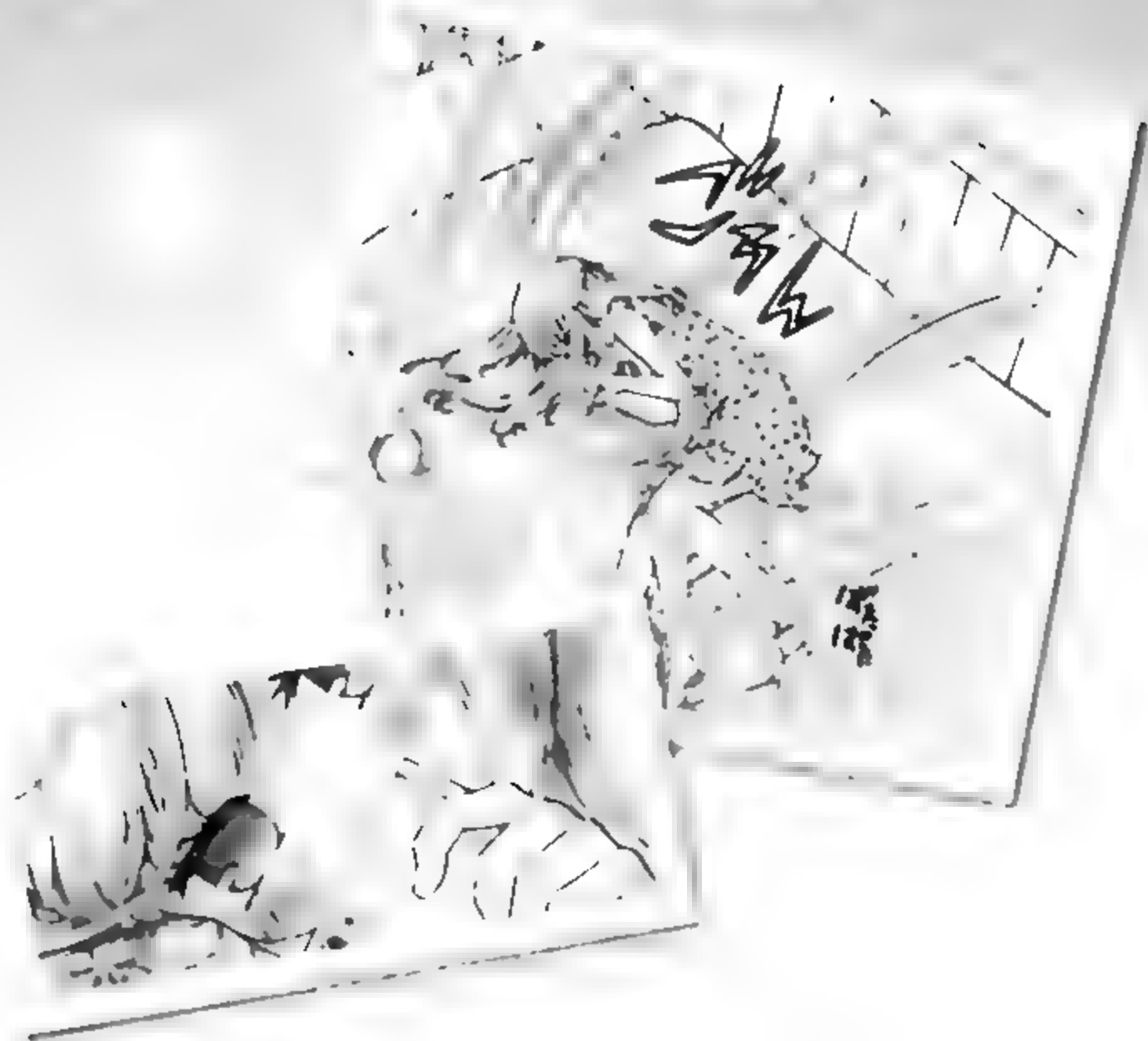
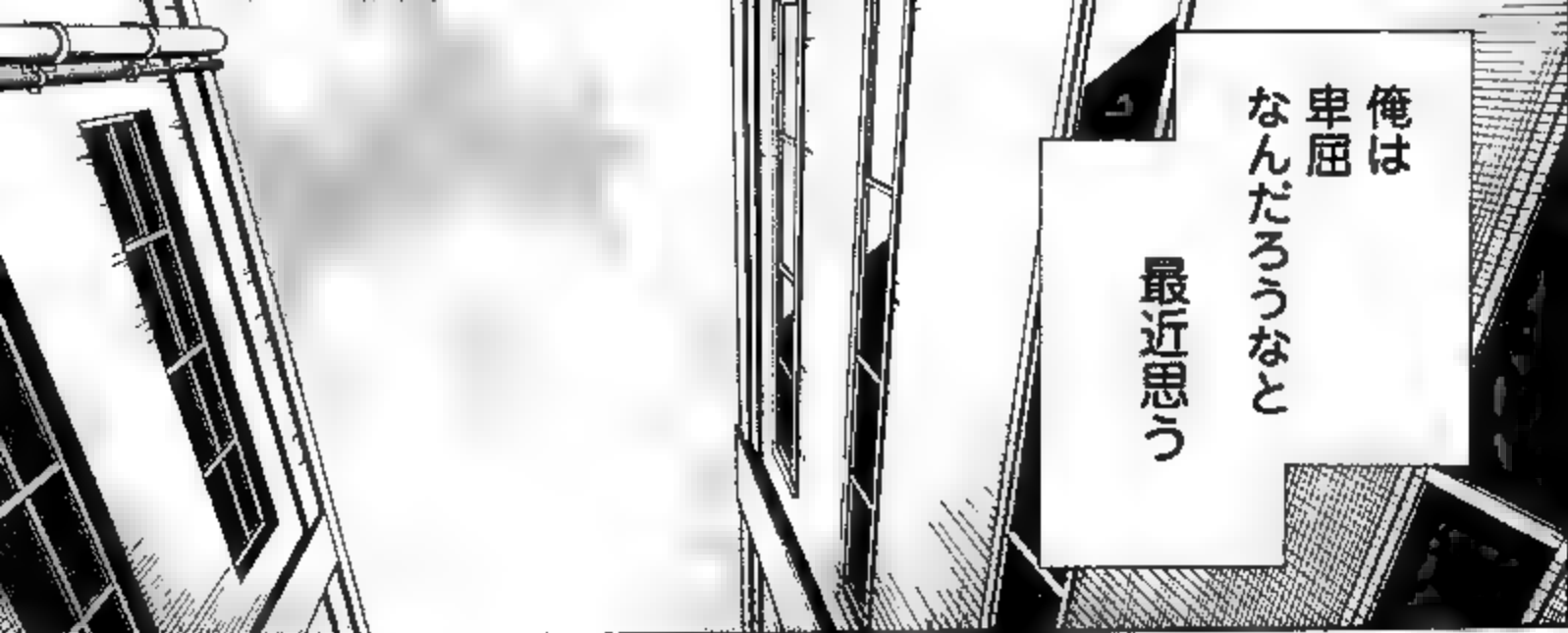
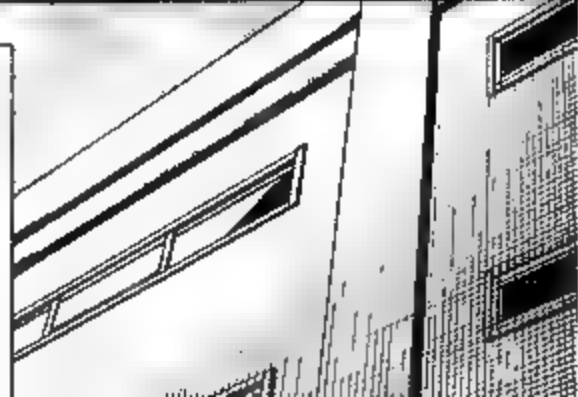
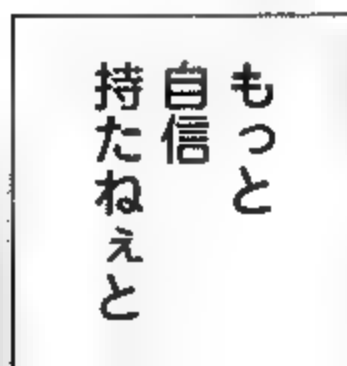
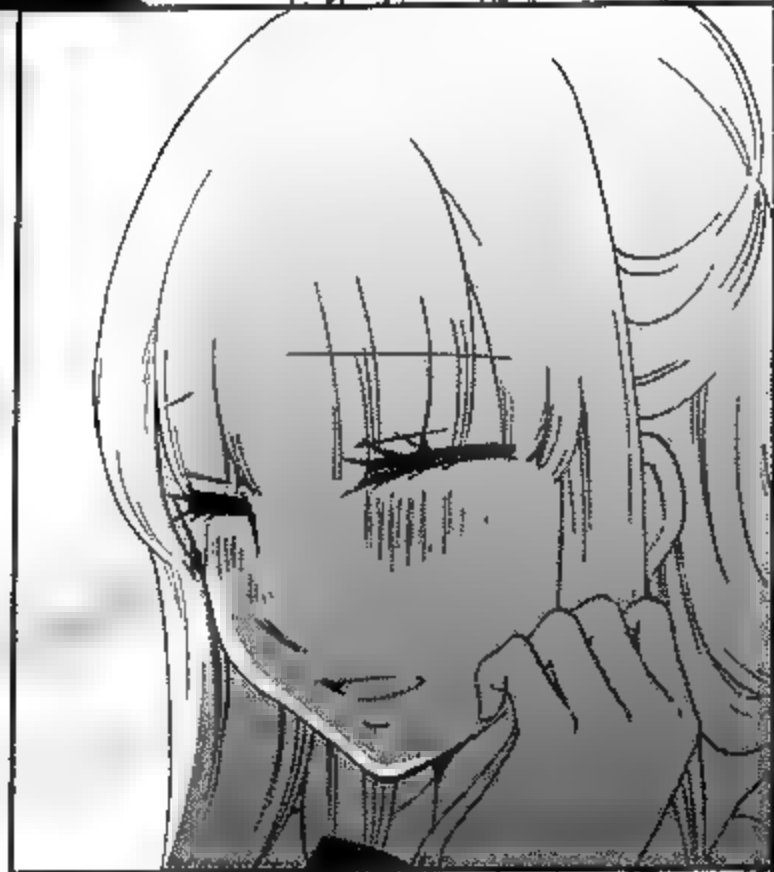
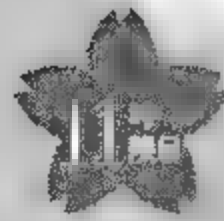
わかるって？

なにが？

「好きだって言え」って空気がすげえ

…片桐くん
初めて
付き合う
あ～
もう!!
どうだって
いいだろ!!
うるせえ
なあ…

小泉支部水泳大会

ほっぺた
ついてるよ
えっ えっ
ここ?
そう
ホントは
とって
やりたいけど
触れなくたって
いいんだ
もっと
自信
持たねぇと

小泉支部
水泳大会

おはよう
おう
おはよー！暑っついねー!!
まだ全然夏じゃんプール行きたいよ〜!!
ふふふ

いつも一緒に来るよな
同じ家に住んでるんだから当然だけど

メールとかでも一条の話題多いし…

片桐くん今日はね新が珍しく寝坊してね

莉央さん…!
だって本当に珍しくて

松井のおじーちゃん！
おは…

ヒョイ

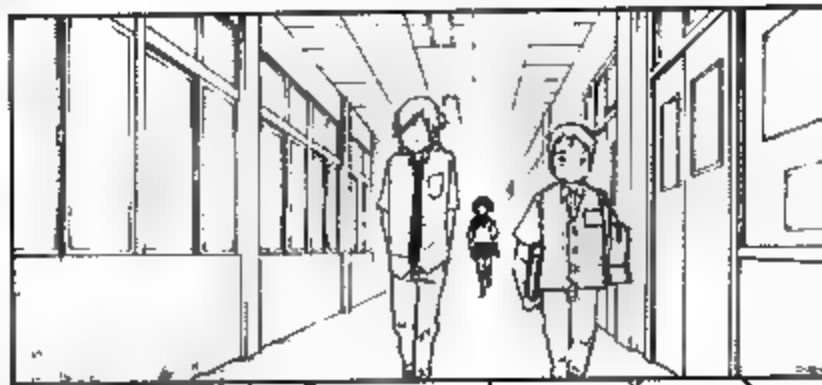
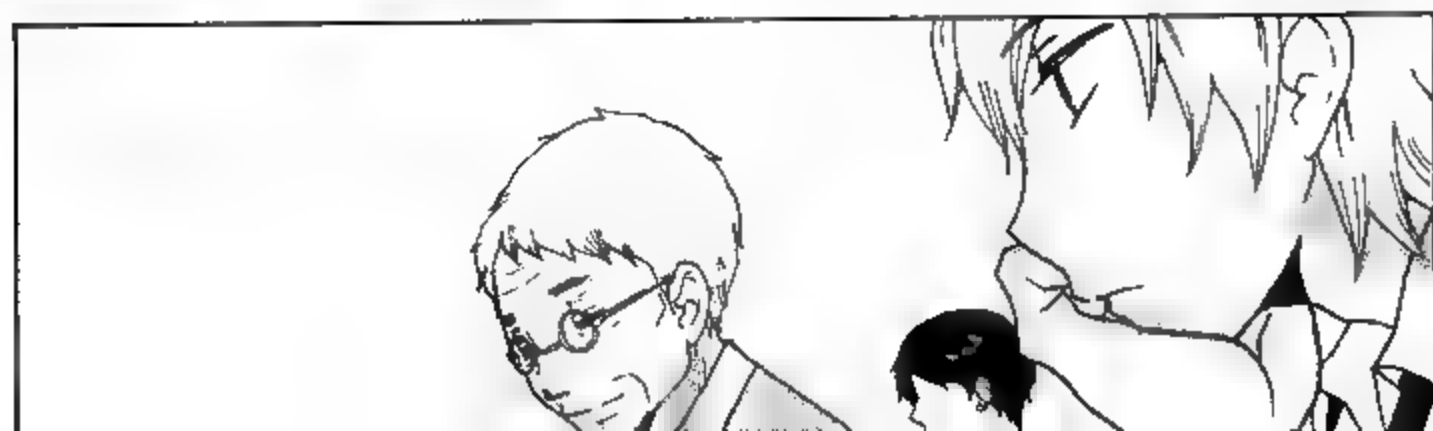
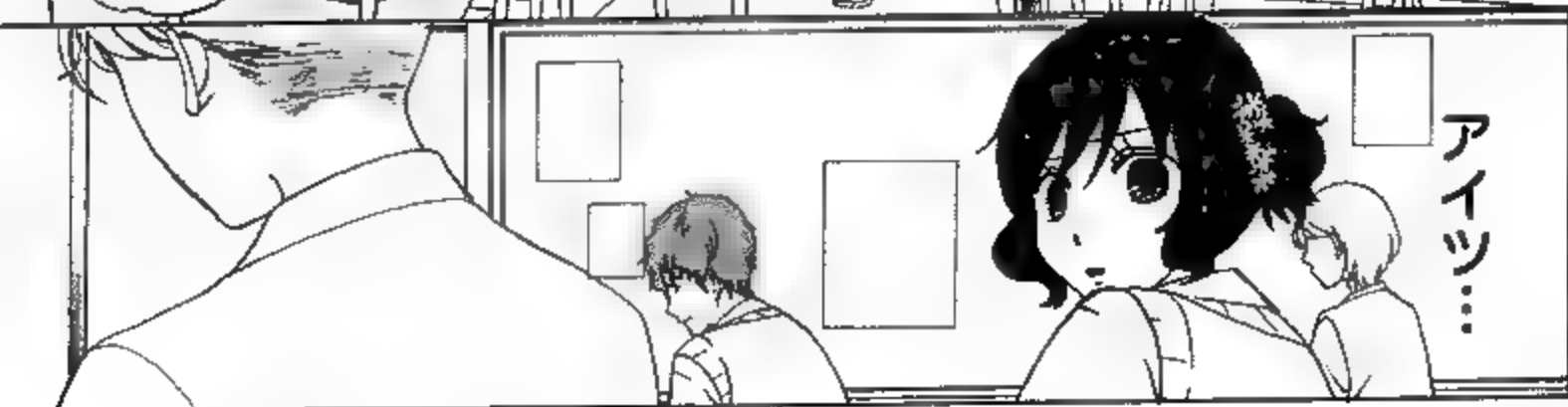
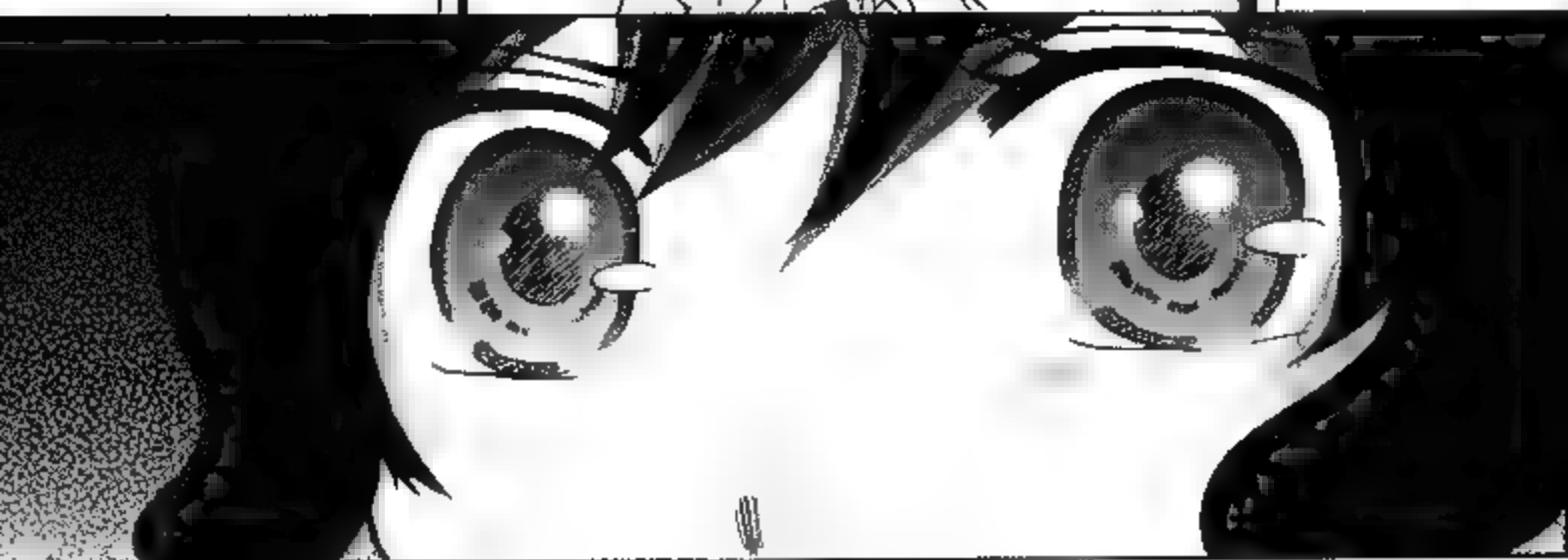
ハイごくろーさん〜

はい
今日は
小テスト
やりまーす
しーん
静かに
して〜〜〜
アイツ…
おじーちゃんに
荷物持ち
させてた…？
めんどくせー

ボソ
俺のも
やっといて

……？
どうしました？
ガタ

?
どしたの…
!!?
ダセぇんだよ
わかんねぇのか!!!

……は
え…!?
ザワ
ちょっと
あなた
何してるの!?
ザワ
ザワ
!?
…い
痛い…!
すみません
出ますんで
続けて
下さい
はなして!
ザワ
ザワ
はなして
ザワ
ザワ…

何すんの一条くん！

お前が何してんだ…！

兄妹揃って狂犬病か何かなのか!!

だってアイツが！

あのチャラい奴が

松井のおじーちゃんに自分のテストも書かせてた！

教室入る前も荷物持ちさせてたんだよ！

真彩見たもん!!

真彩
中学の時ね

5教科中
3教科が
10点以下だった
こととか
よゆーであってね

すごく
ない？

それは…

まあ
すごいな

おにーちゃん
中学の時
成績良かった
から

先生にも
よく
「お前本当に
片桐の妹か」
って言われてさ

学校が
勉強だけする
所だったら

真彩
中学やめてたよ
小卒だよ

小卒

だから真彩仲良ししない人大嫌いだ

机蹴りたくなるんだ

俺には…
よくわからない感覚だ
友達なんかいなかったから…

…莉央さんしか

小泉支部水泳大会

おにーちゃんがごめんねえ!!
……
でも莉央ちゃんとおにーちゃんまだ全然エロい事してないと思うよ？真彩いつもいるし
もういい黙れ!!

時間をムダにした…戻るからな！

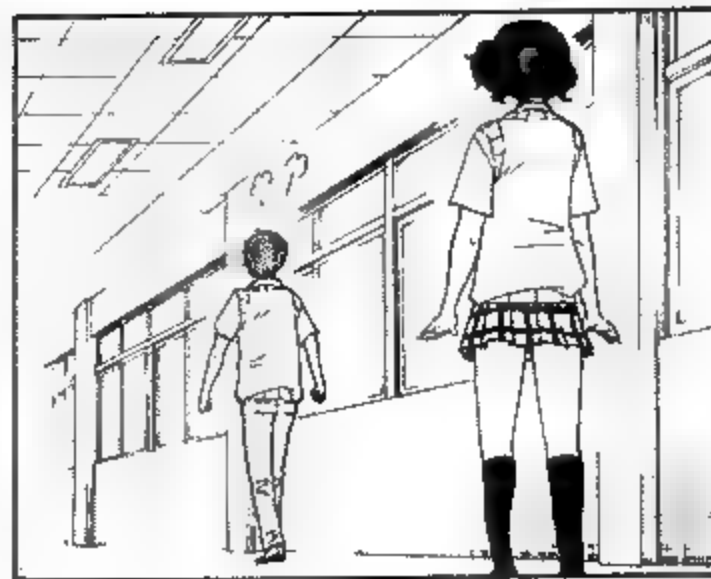
あ

一条くんてちょっとおにーちゃんに似てるよねー

似てねえよ!!!

あれ？片桐妹！
あ〜支部長さん！今来たの——？

お前授業は
ん〜1時間目はもういいや〜
しょうがねぇ奴だなー
じゃあさお前なんかアイディア出してくんない？
アイディア？
9月のレクリエーションのことだよ
この時期は支部会のみんなで集まってイベントやるコトになってるんだけど
何やるか全然決まってなくてさ
そろそろ提出期限が…
プールがいい!!

翌週

プールだっ!!

ハイ
では—
小泉支部
水泳大会…

というか
水遊び大会
でーす

一条くん
来たんだね
プールとか
嫌がりそう
なのに…

……

真彩が
来てって
言ったの!
泳ぎ得意
なんだって
一条くん!

へえー

こういうの
嫌がるのも
大人気ねえのかもと
思うし

小泉支部水泳大会

それに水着…見てえし
なんて言えない
私も本当は苦手だけど
イラ
…
私のいない所で斉藤さんに会ってほしくない…
なんて言えない…
あれ
五十嵐来てないんだ
プールなんて絶対来ると思ってたのに
おー広い

向こうの方足つかないぐらい深いらしいから

気をつけてね——

さて…

準備運動をしっかりしないとね

一度学校で溺れかかってね

片桐くんが助けてくれなかったら死んでいたかもしれないよ

へーっやるな片桐兄!

ほんとだー
思ったより
広いね！
泳ぐ
泳ぐ――
!!
女の子は
華やか
だねえ
そすねー
み…
みんな
みんな
あんな大胆な
水着を着て
くるなんて…!!

それ以前に

中学の時のスクール水着着て来たの

私だけ!?

は…恥ずかしい!!!

わーい!!

泳ごーー

ザブザブ

きゃーきゃー

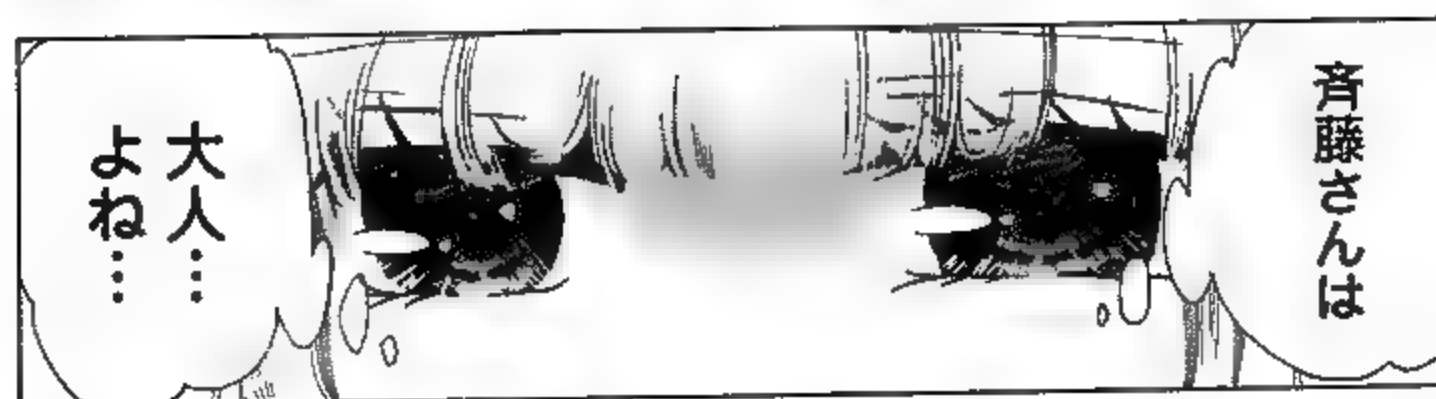
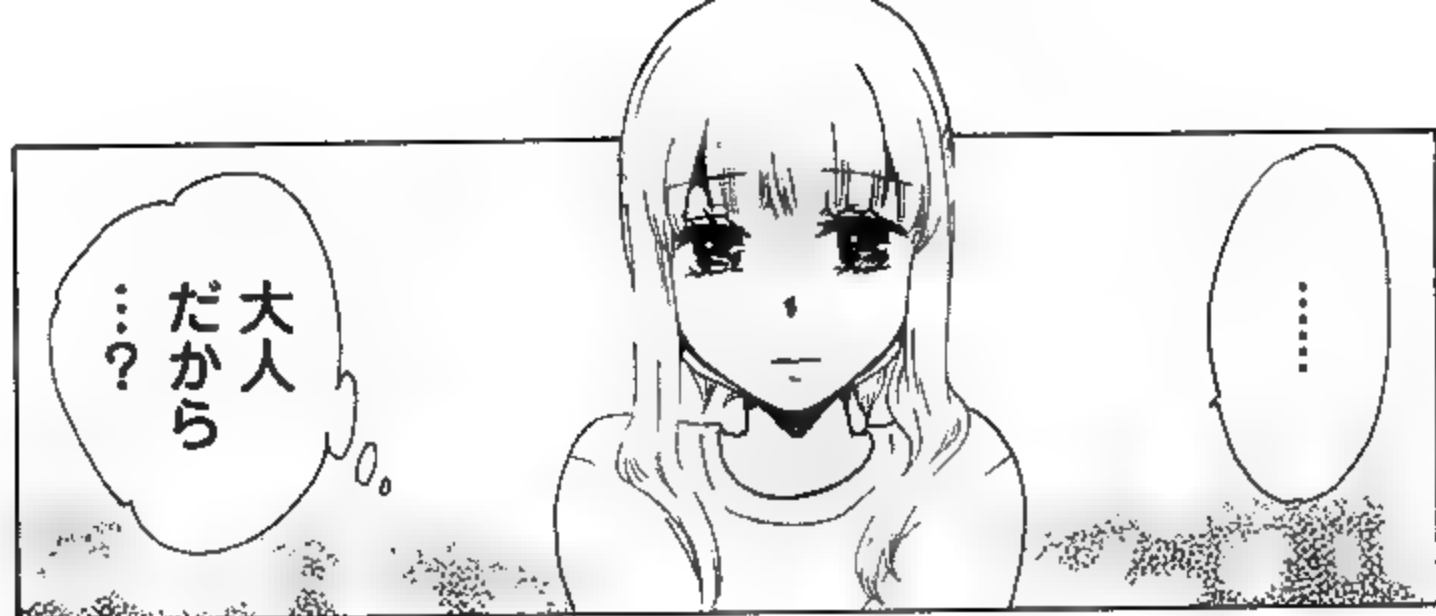
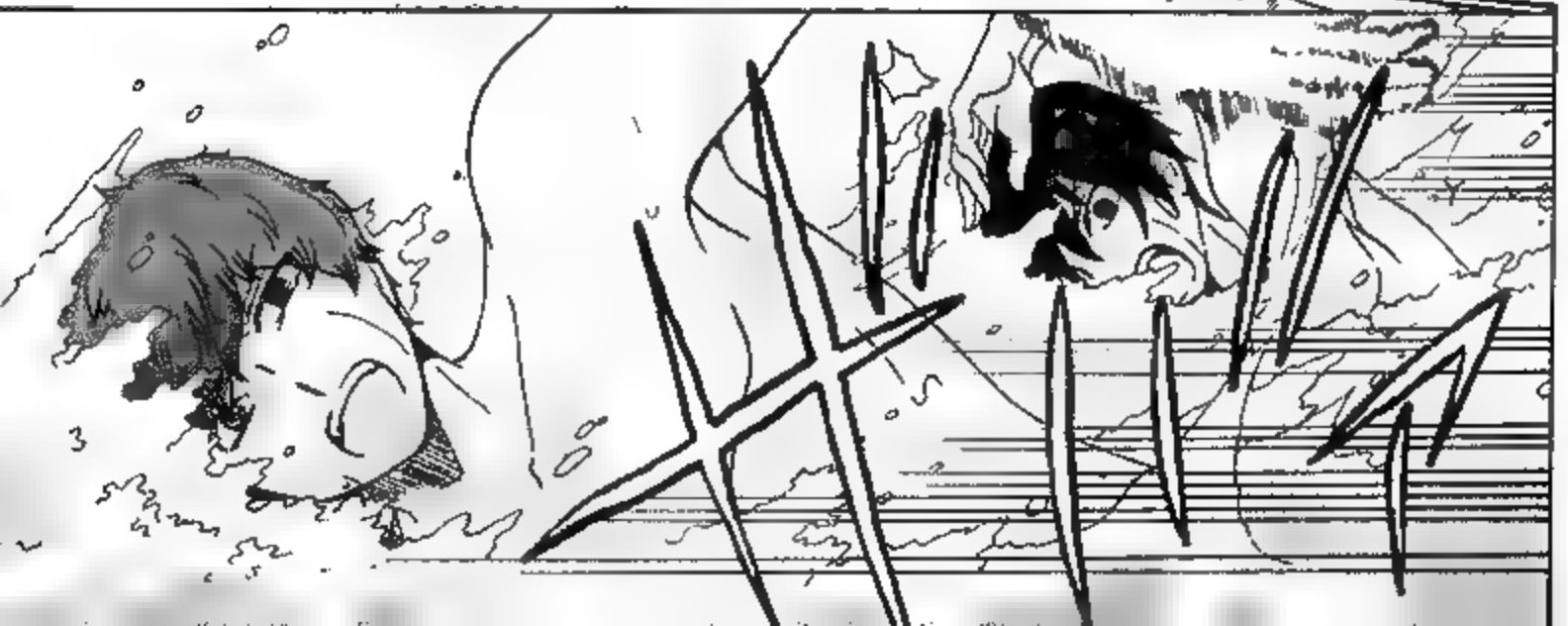
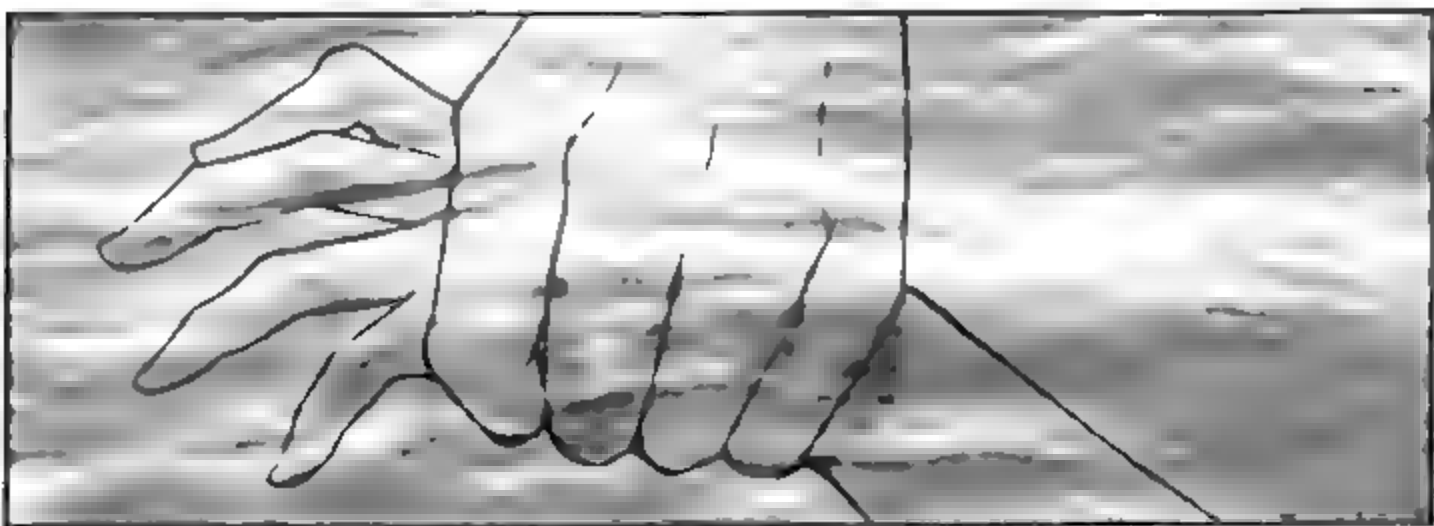
そっか…
いや無理すんなよ
水着…なんか…
うん…

50mいってみよっかなー!

50!?
俺ムリだわ…すげーな
昔は余裕だったよ!
今はわかんないけど

ヌイ
ぴちゃ…
ぴちゃ
逢澤さん

この前から全然目合わせてくんないね
逢澤さんとまこっちゃん付き合いだしたんでしょ？
私わかってるからさ
キスもしたもんなくならないよ
でも…好きなんでしょ…？
そうだね
でもとったりしないよ

い…！
今はそんな事言ってたって
好きならこの先どうなるかわからないし
わかるよもう大人だもん
昔の私とは違うから
……
昔…？
ううん

……
大人だから…？
斉藤さんは
大人…よね…
莉央ちゃーん！
こんなとこで何してんの!?
一緒に泳ごうよぉ！
え…
ホラ早く！
まっ…待って私
スクール水着…
み見られたら恥ずかし…!!
大丈夫だよー！
そーら
やめ
ひぃーーっ!!

……

か…片桐くんに
見られ…

む
無理!!!

あ!?
莉央ちゃん!?
突然のバンザイ!!

あ——
恥ずかしかったのかな…
ははは
隠れちゃったのか——

あれ…？
上がって来な
り莉央ちゃん…!!
逢澤さん!!

一条…!
ザバッボボ
早え…

ぷはっ
ザバッ
げほげほ
げほんっ
逢澤さん…!!
莉央ちゃん
大丈夫!?
げほっ
大…丈夫
足が
つって…
けほ
けほっ
あれ…

触ってるのに…？

あ すみません…！

俺 変なとこ触ってませんよね…!?

………

新だもの 大丈夫よ

…そうですか

小泉支部水泳大会
なんだ
それ
大丈夫か？
あ…
うん
それより
恥ずかしい…
……
一条には
触られても
平気なんだな
……
どうして
かしらね
子供の
頃から
一緒だから
平気
なのかな
…

そうなんだ…

大人になれ!!

もっと自信を

●小泉支部水泳大会／完

中卒労働者（ワーカー）から始める高校生活

そろそろ
眠くなって
きたかも

私も本読み
終わったら
寝ようかな

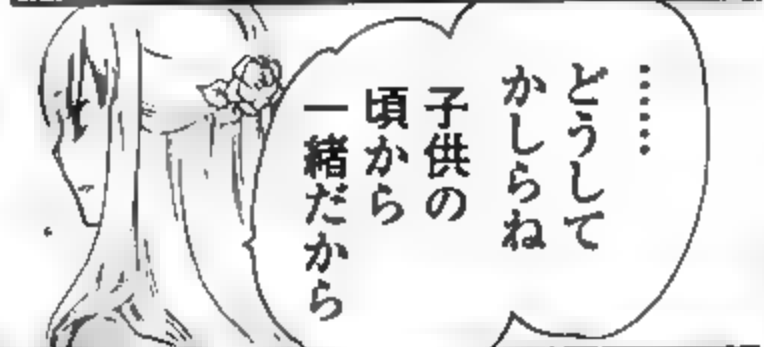
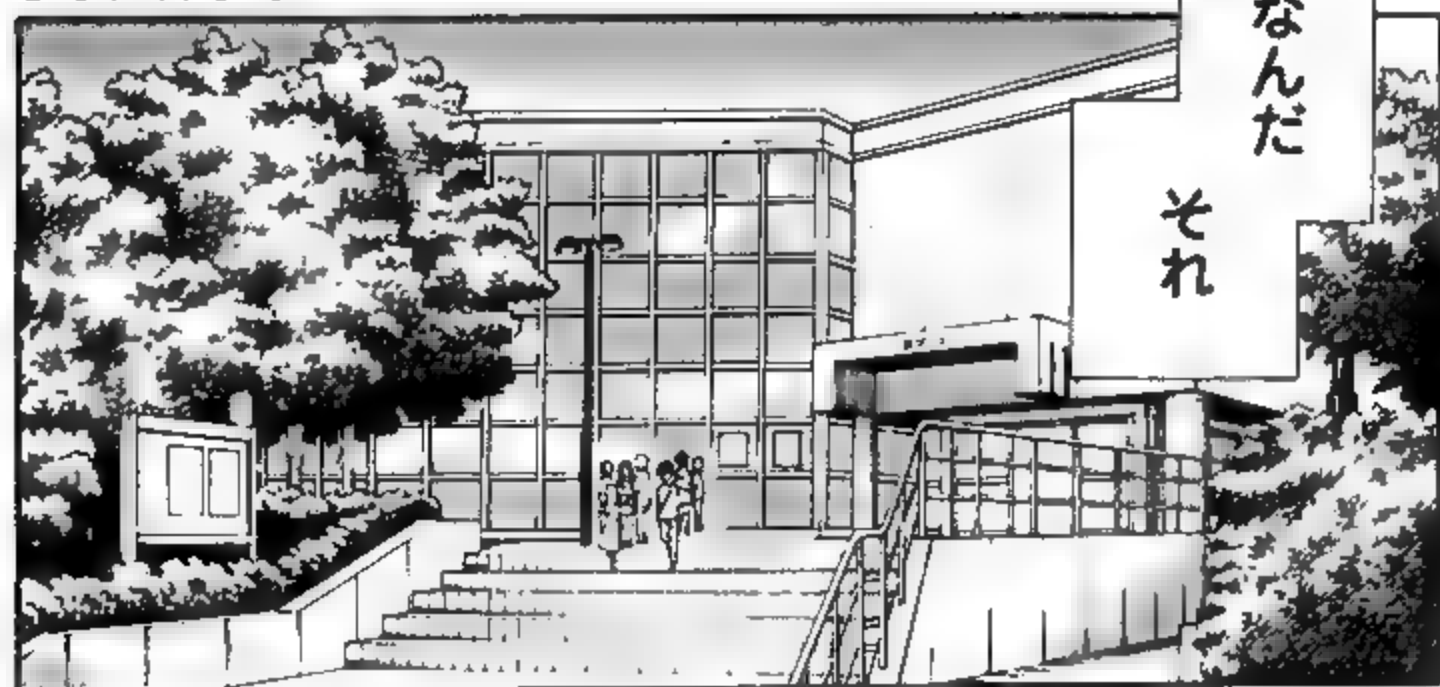
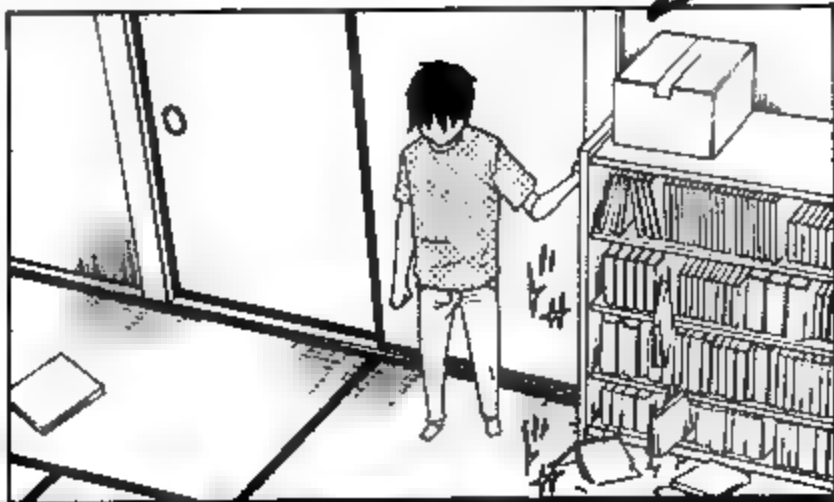
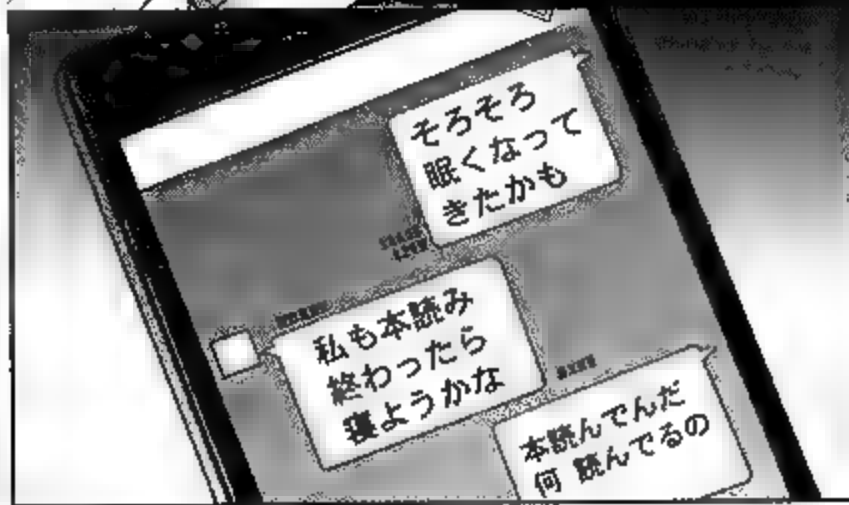
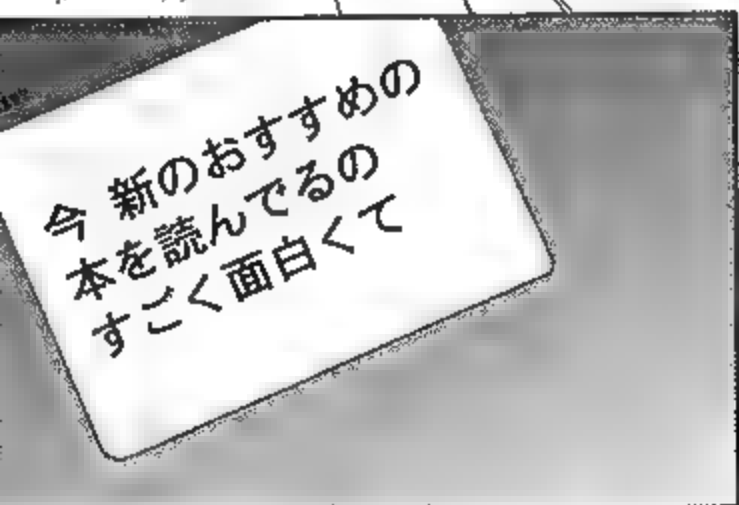
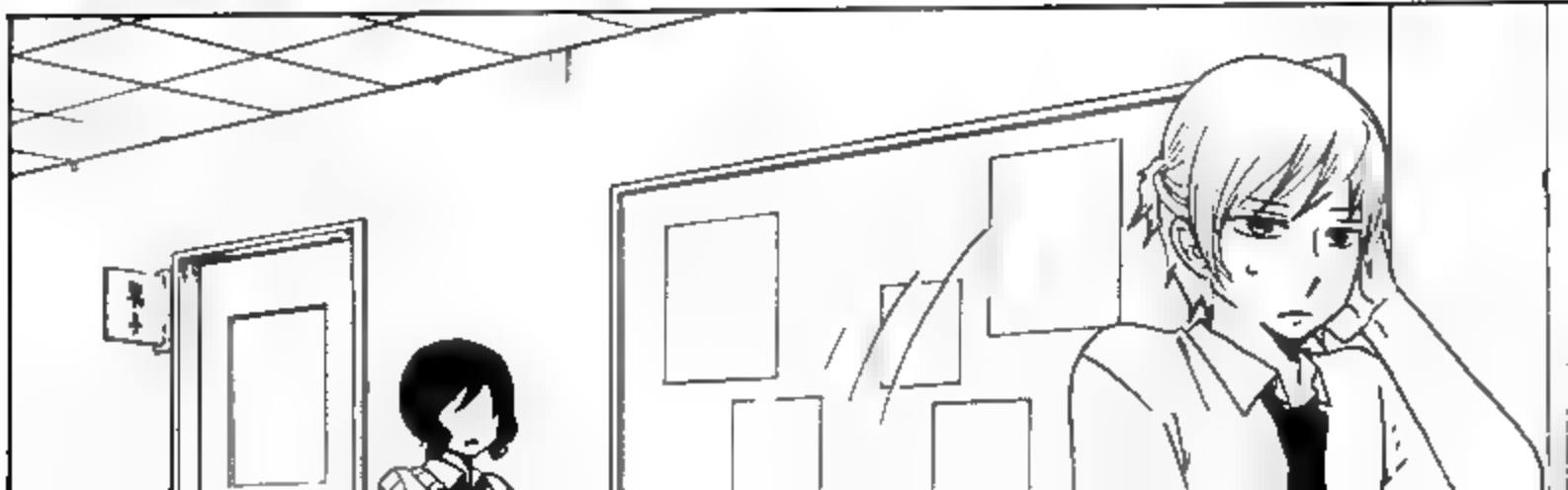
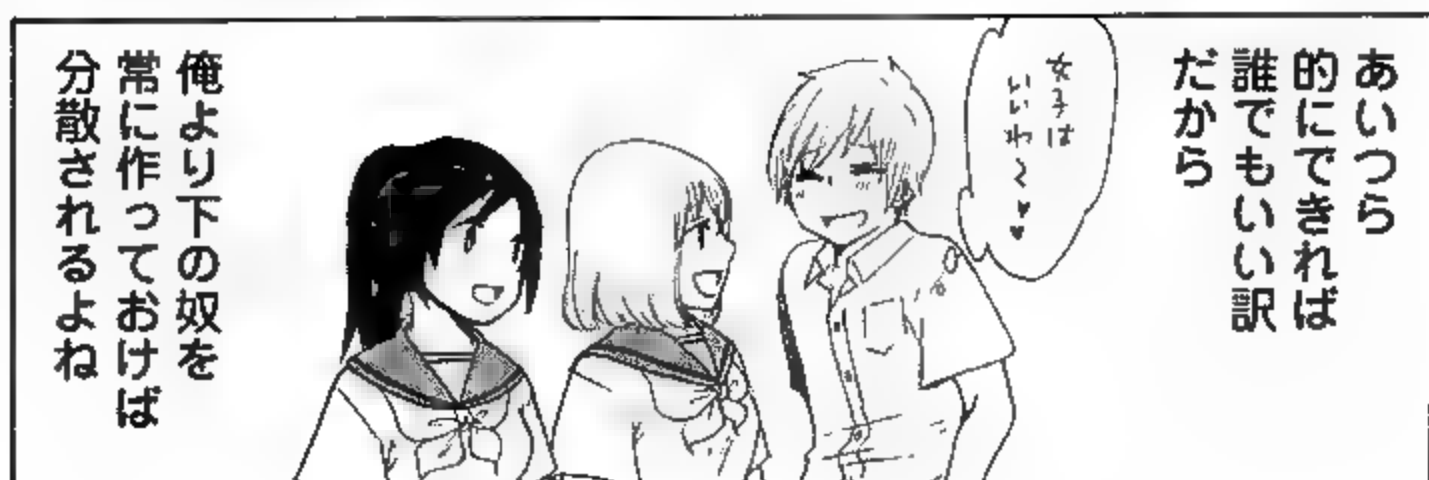
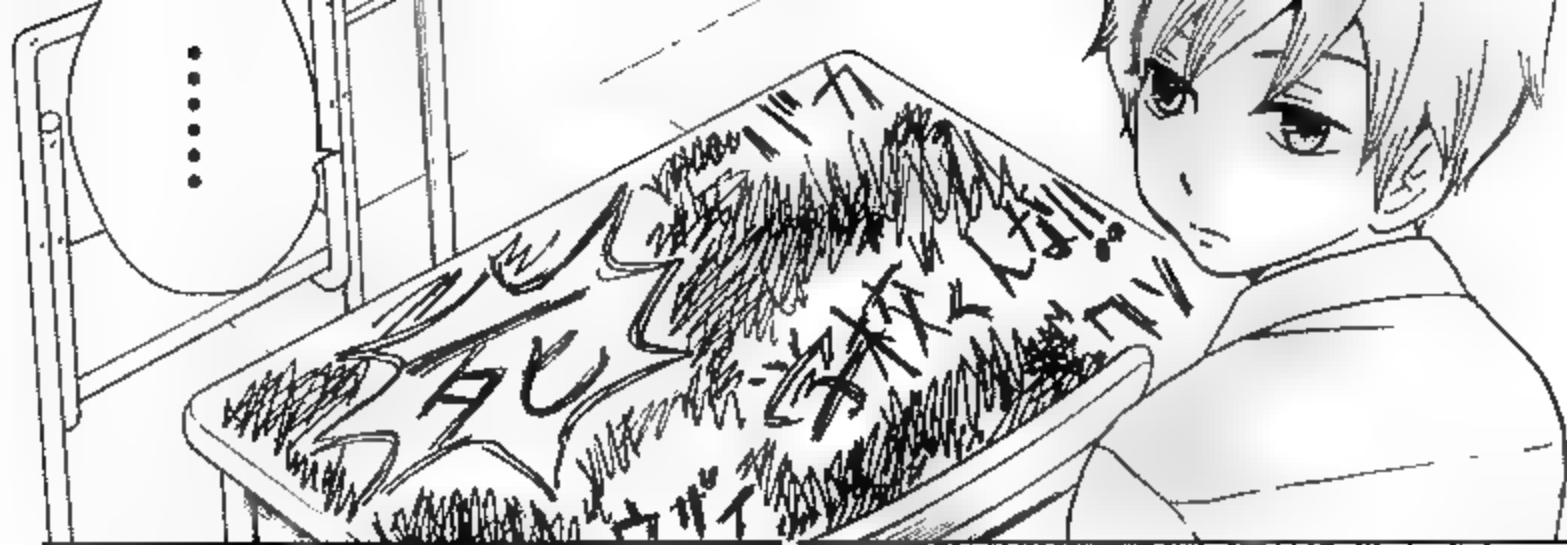
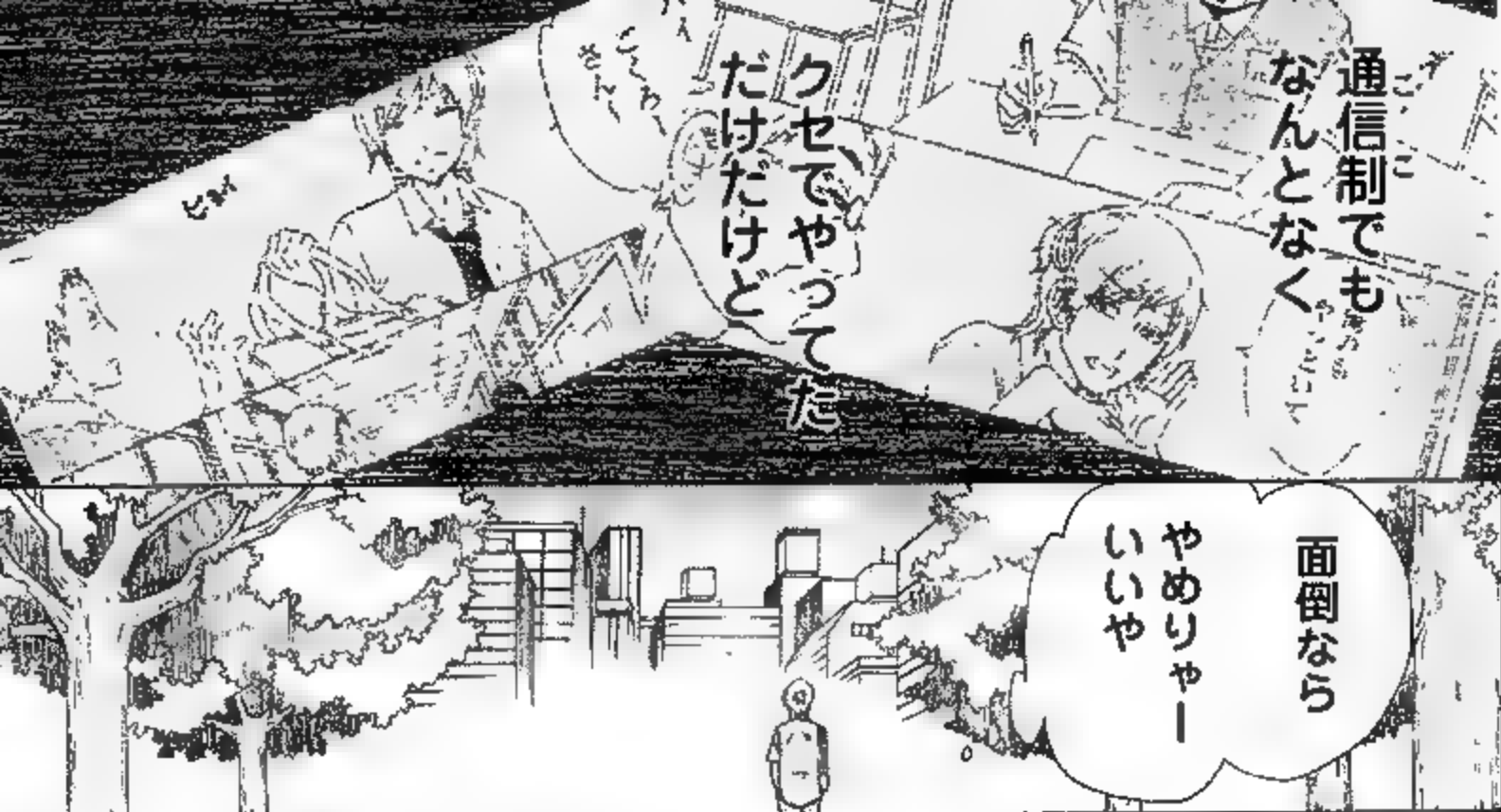
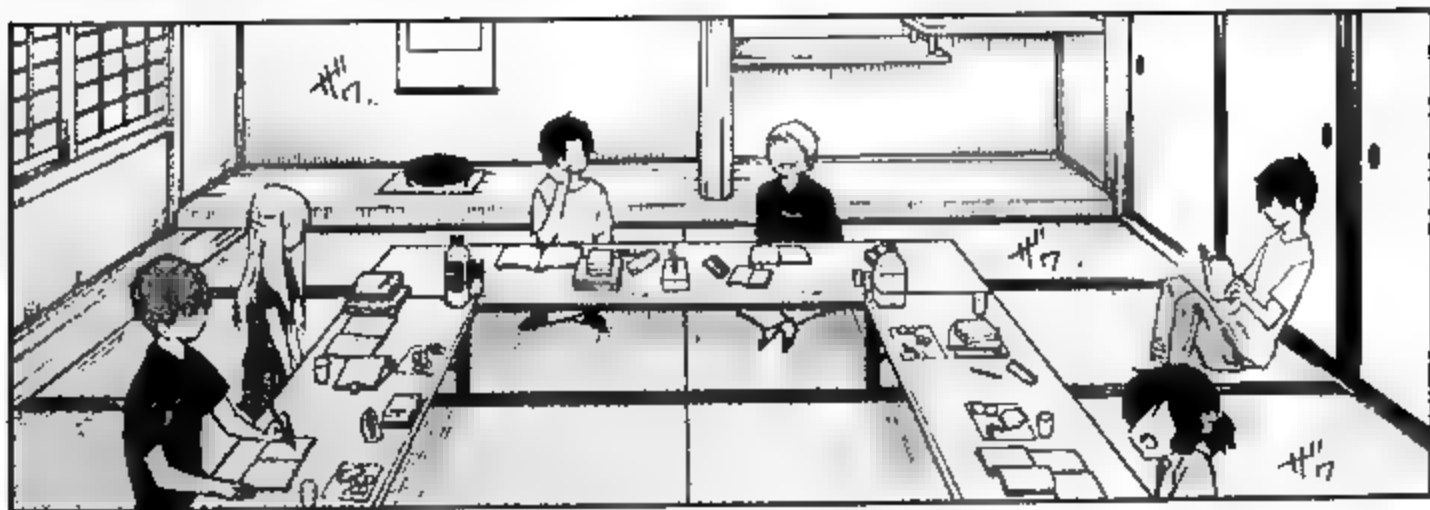
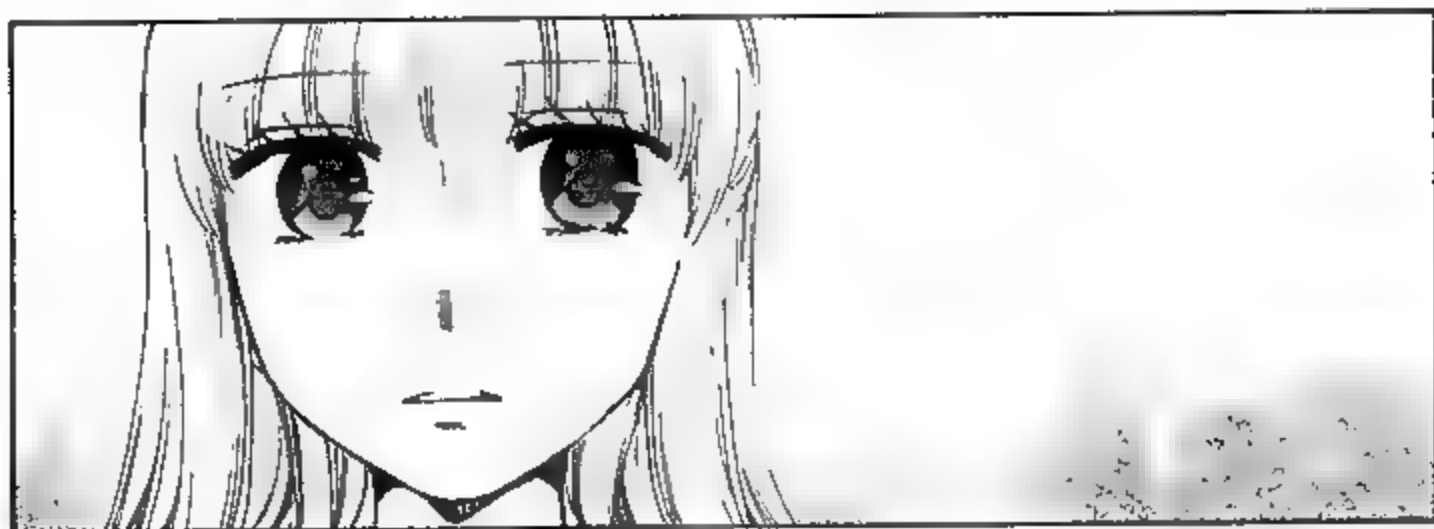
本読んでんだ
何 読んでるの

今 新のおすすめの
本を読んでるの
すごく面白くて

12
試験勉強
思ったより
つまんねぇな

片桐くん
今日お昼
持って来た?
あー
コンビニで
買うけど
ほんと?
私今日
多めに持って
きたの
みんなで
食べよう
と思って
真彩ちゃんと
新と…
……
どうしたの?
…いや
いいね

お腹
すいた〜〜〜
お昼買いに
行かないと…
……

五十嵐くん
…
生物とってるのに
来なかったたね
どうし
つまんねーから
帰る

ダセぇんだよ
わかんねえのか!!
そんなの
考えたことも
ねえや…
俺は俺の
ポジション
とってる
だけだし
あの頃から
ずっと
そうして
るんだから
おい
何やってんだよ
やめろよ!

隣の家に引っ越してきた転校生
親にも学校でよろしくねって言われてたし
よく助けてやった

ありがとう
ありがとう…

すごい感謝されるし

いいよ…
帰ろうぜ

俺いいことしてるなって思ってた

すぐ後悔したけど

まじで？

まぁ
わかるよ

え…
な
なんで

買って
きてよ!
早く!

暴力なしでも
押せば折れる奴って
いるし

……

ねー
机交換
しようよ

へ…

そ
そんな

はい
交換交換
〜〜

ガヤガヤ〜

通信制でもなんとなく
クセでやってただけだけど

面倒なら
やめりゃー
いいや

さーー
期末試験
近付いてますよ
ーー?

支部会で
ガッツリ
勉強してってね
みんな!

えええ!?
試験ちゃんとやるの!?
通信制って…
ははは
試験やらない高校が存在すると思ってんの？
片桐妹！
しっかり復習しときゃ大丈夫だよ
ヤダ〜〜やーん
……
ここ難しい…
どこですか
ここ…
ああ
こっちの問題と一緒ですよ
片桐くん
はかどってる
？

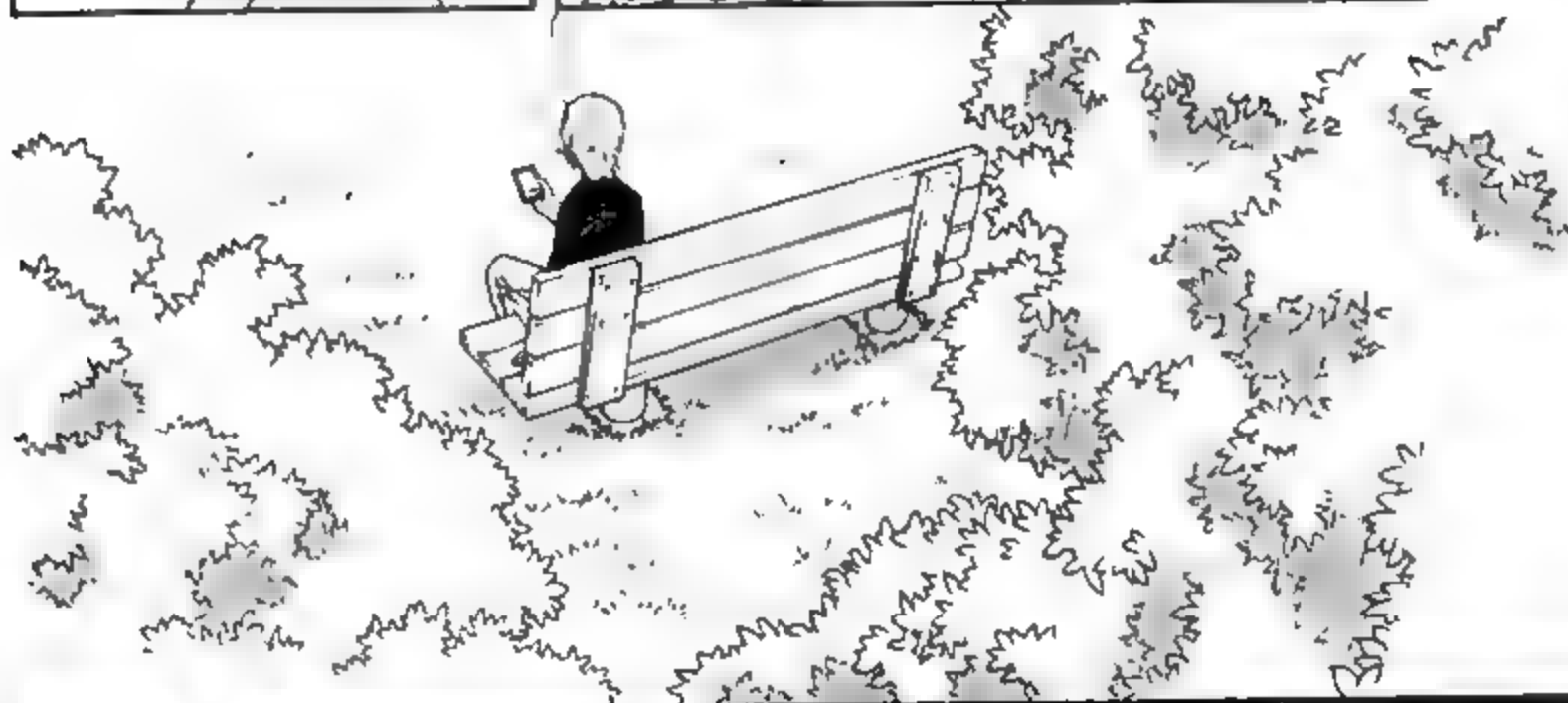
ん？
うん

ザワ..
ザワ..
ザワ

試験なんてヤダ――

ヤダ〜〜〜
ねえ おにーちゃん
ヤダ〜〜〜
あきらめろ
なにそれ
冷たあい…
どした?

そういえば最近
支部会に
来ねえな

真彩が
いるから
来づらいんだよ

松井のおじーちゃんをパシリにしてたから
机蹴って
怒鳴り散らし
たんだよね

は？

お前・・・
そんなこと
してたのか？

そうだよ
気に入らなかった
から

仲良し
しない人
大嫌いだ
・・・真彩は
真彩が
嫌いになりそうだ

お…おにーちゃん!?
何するの…!?

いいから
お前先に帰ってろ

よう

ぎょっ

うわあ…!?
なんすか
殴るんすか?
なんだ！
ゴキブリ見つけたみてえな顔しやがって
お前 最近学校で見ねえけど
やめるのか？
えー？あー…
何この人…
メンドくせえ〜〜
いやーあの
たまたまっすよ？たまたま
次はちゃんと行く予定なんで
じゃ…
オイ

こっちは真面目に聞いてんだよ
らくにうそついてんじゃねえよ

何!? もー
う……
うそじゃないっすよ〜〜〜

こんなキャラだったっけ!?
進行方向ふさいでます
何で入ってくんの
うそだろどう見ても
なんていうかホラ…
元々勉強熱心とかじゃないんで
ついついやめたくなる瞬間はあったりして〜
てゆうか

……
友達とか…

あ
ブーッ ブーッ
あー!?
待てこら話の途中だろ!!

友達とか
間に合って
ますんで！

じゃっ

逃げんなあ!!

くっそ
ガキ…

……

逢澤

俺も
逃げてえな…

…
もしもし
どうした？

別に
何も

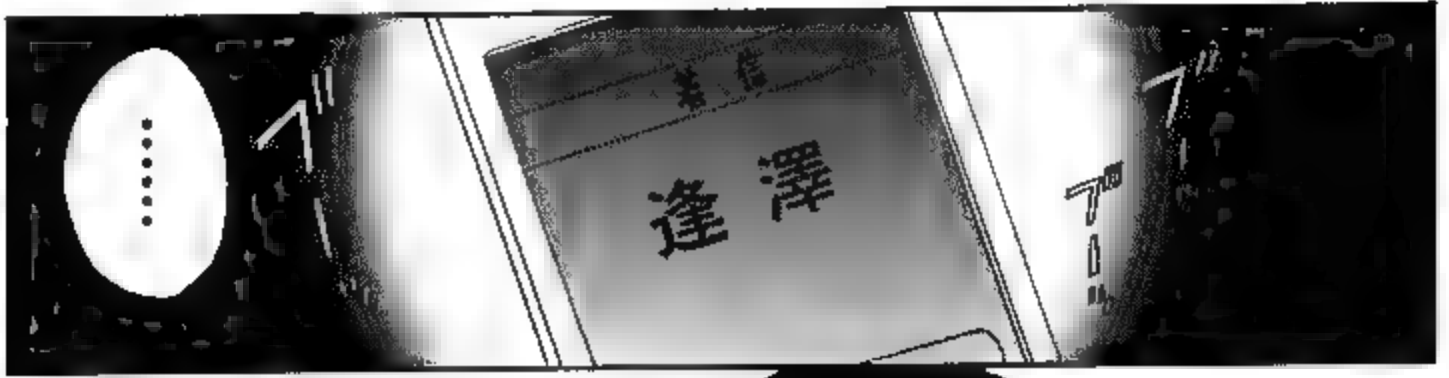
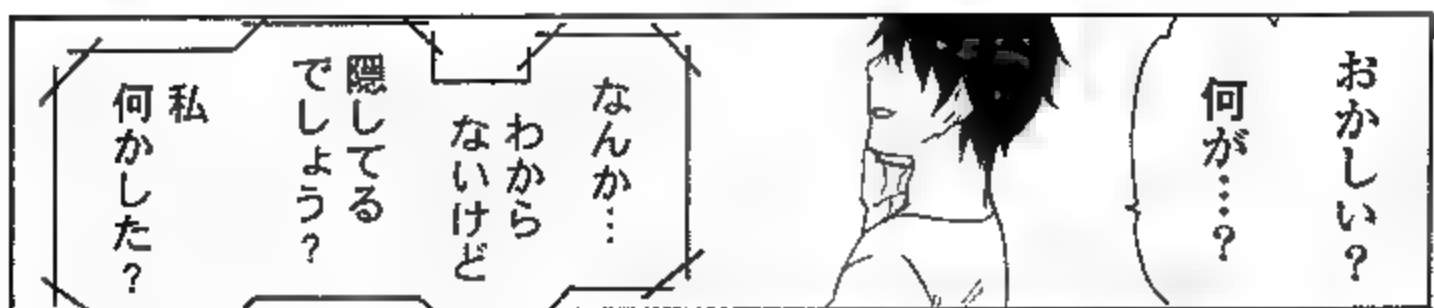
うそ
つかないで！

私は
まじめに
話してるのに
…！

あれ

うそついて
逃げないで

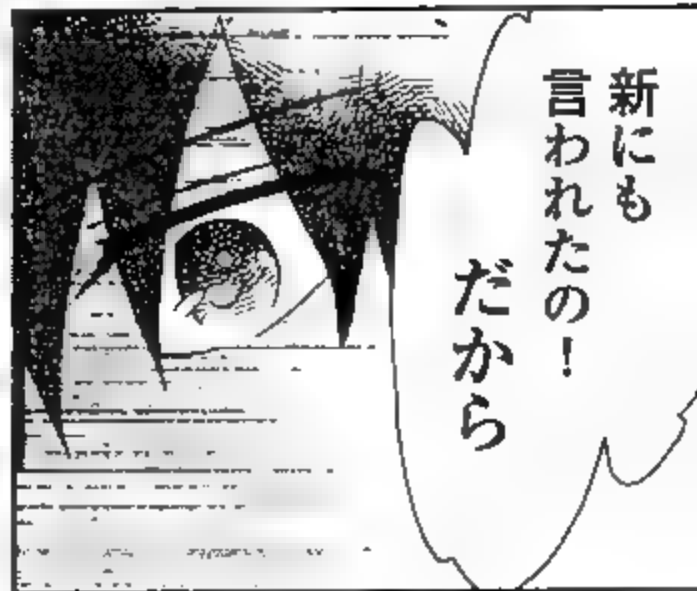
さっきと
同じ会話
だな…

立場
逆だけど

なんた　これ
だから
何でもな
笑わないで!!

そんな大人しい笑顔…

全然片桐くんぽくない!!

か
帰ったんじゃなかったのか
何してんだよこんなとこで

こんな気持ちじゃ帰れない…
片桐くんが何考えてるか全然わからない!

あー…
くっそ…！
そうやって
一条の話ばっか
するの
なんなんだ…？

そっちと付き合った方がいいんじゃねえのって思うよ
え　あ
そんな……
新はそんなんじゃなくて…！
お前は余裕だよな!!
こっちはずっと必死なんだよ！
工場勤務がお嬢様相手にして
どうにか自信持とうとしたって

触ることすらできねえし！
でも他の男には触られてても大丈夫とか言いやがるし!!
ああ
台無しだ
なんなんだよ!!
じゃあそいつと付き合えよ！
今までのガマンが　全部
俺と付き合ってたってお前
この先キスもできねえんだから！
もう
どうすんだこれ

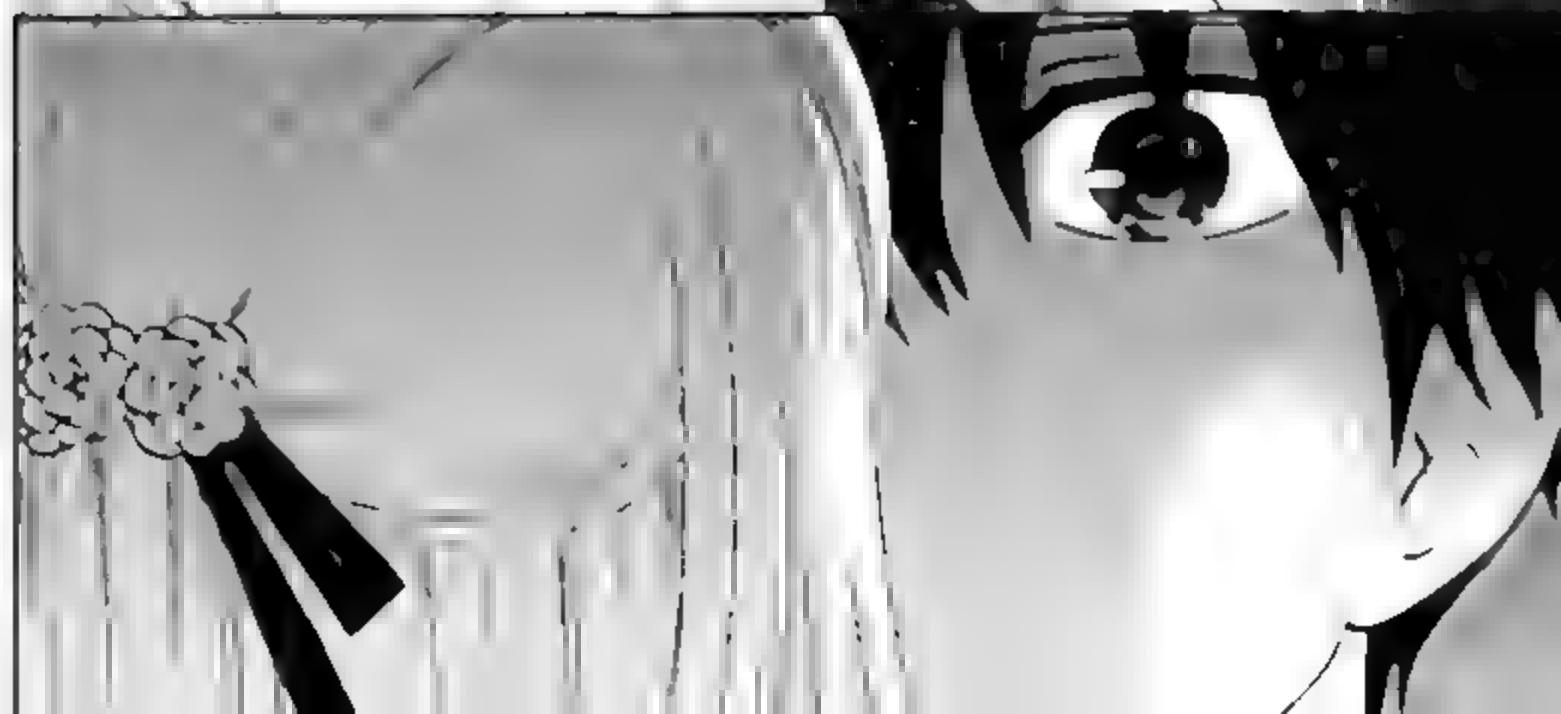
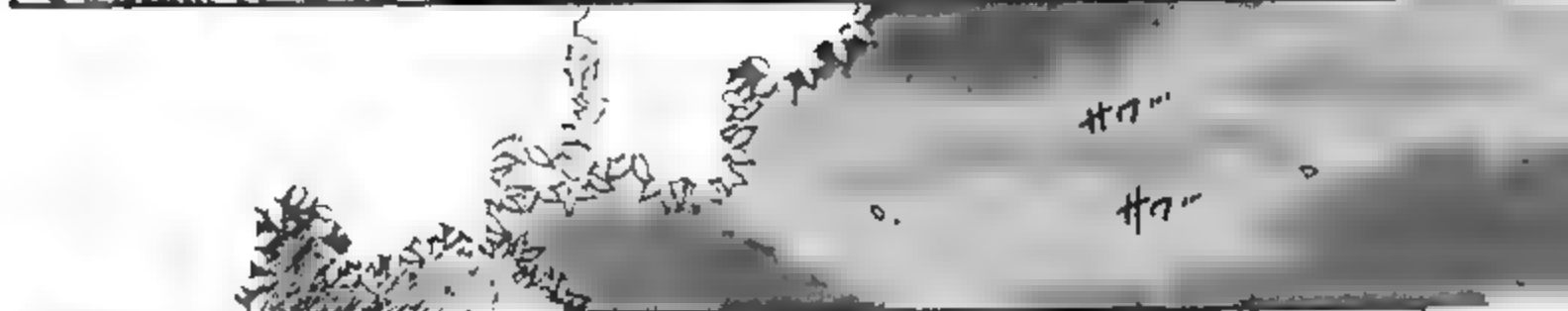
別れるしか

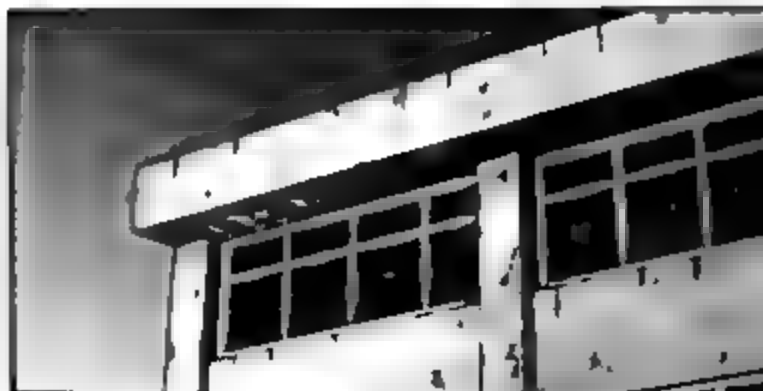
で…

できるもん…!

触れた
触れ

た…
サワ
サワ
自分のタイミングじゃないとダメらしい
……
いつまで離れてんだよ

俺あの親父さんに 恨まれたく ねぇんだよ…
遊び歩くように なった——とか
悪い友達がいるから——とか
すげえ いい父親って 感じじゃん
そう…? そうかな…
そうだよ

片桐くんのお父さんは違うの？
……
さあ……

親父は死んでるからわかんねぇや
……そうなの…
そうだよ
死んでんだよ

●中卒労働者から始める高校生活 ③／完

中卒労働者（ワーカー）
から始める
高校生活

ブラコンの作り方3

キャい
キャい

まこっちゃんさぁ…
逢澤さんと付き合ってるとか言って
いっつも真彩セットで一緒にいない？
逢澤さんにフラれるよ？
フラれちまえよ
まあ別にそうなってても私は構わないけどー
おや？
若葉さん……

なんでっ!!?
兄妹なんだからおかしくないもん!!
おにーちゃんだって前にそう言ってたじゃん!

真彩が中学の時仲良かった男子が家に遊びに来た時
いやー真彩ん家来たかったんだ前から
へ!?
へーそうなの
せまいのにー

莉央は
割と
楽しんでいた

あとがき

「中卒労働者から始める高校生活」3巻、
読んで下さってありがとうございます！

3巻までお話が進んでようやく、
主人公の生活も青春ぽくなってきたような気がしますが
楽しんで頂けてるでしょうか。

私が通っていた通信制高校には
ふつうに生徒会もありました。

私も入学2年目から生徒会に入ったのですが、
当時の生徒会長は40代のサラリーマンの方で、
副会長は20代のお姉さん。
2人ともかっこいい大人でした。

運動会や文化祭などの様々な学校行事を執り仕切るのは
生徒会のメンバーだったので、
準備に毎回燃え盛った記憶があります。
学校行事にあんなに燃え盛ったのは
通信制高校時代だけだったと思います。

主人公が学校行事でフィーバーする日は
果たして来るのでしょうか…
読者の皆さまに見守って頂けたら嬉しいです。

佐々木ミノル